京城日報　朝刊
發行所　京城府中區太平通一丁目三十一番地　合資會社京城日報社
編輯兼發行人　高宮太平　印刷人　島仲

西南太平洋の米軍指揮官

【リスボン十日同盟】デーリー・メール紙シドニー電の報ずるところによれば、反樞軸軍司令部は去る五日西南太平洋水域における米軍指揮官を次のごとく發表したといはれる

一、海軍總指揮官　中將　アーサー・カーペンター（米海軍第七艦隊司令官）
水陸兩用艦隊指揮官　少將　ダニエル・ダービイ

二、陸軍總指揮官中將ウオルター・クルーガー（米陸軍第六軍司令官）
上陸用舟艇指揮官　中佐　マツクギー
航空隊指揮官　大佐　カーター

土、駐日大使を任命

【イスタンブール十日同盟】トルコ外務省は九日在外々交官の異動を次の通り發表した
前ドイツ駐剳大使　グレーデ　任日本駐剳大使

又も住民殺傷　米機海防盲爆

【ハノイ十一日同盟】十日午前米支空軍はまたもハイフオン市を空襲したが、佛印當局は十一日左のごとく公表した
米支空軍は十日午前トンキン州に飛來、ハイフオン市は再度爆擊され原住民間に若干の死傷者を生ぜしめたり

總力戰だ・敵銃後を撃て

今や南太平洋に敵米國は猛烈なる敵意に莫大なる人員と物資の損害を無視して總反攻作戰を敢行しつゝあり、わが陸海空の將兵は固く必勝の信念を持し身心一切の力を盡して死生一貫滅私奉公の誠を捧げ悽愴苛烈の戰鬪を續けてゐる、即ち今敵が南太平洋方面に示す戰は單なる局部的蠢動ではないのだ、六月卅日黎明前後敵はニユージヨージヤの隣島レンドバ島に上陸するとともに同日ニユーギニヤ東部のナツソウ灣に揚陸した、レンドバ島がわが前線航空基地ムンダにほど近く、ナツソウ灣がまたサラモアを隔たるわづかに廿キロの地點なることを見ても敵の當面の攻擊目標が何所にをかれてゐるかは極めて明瞭である、敵は更にその後にニユージヨージヤ島西北部クラ灣より數ケ所に上陸を企圖、わが陸海軍守備隊および航空部隊、水雷戰隊の猛攻を浴びつゝある

この事實こそは敵の作戰企圖を遺憾なく物語り、今更地圖を按ずるまでもなく敵一連の揚陸作戰は濠洲防衛線を確保し積極的に南太平洋方面におけるわが戰略的優位を覆さんとする大膽不敵なる一大反攻計畫の實施なることは充分に察知し得られ、ワシントン筋もまた『今次作戰の目標はニューブリテン島の日本軍基地ラバウルにあり』と放言してをり、今やこれらの新戰場に彼我の激鬪は繼續され戰局は極めて重大であるといふことが出來る、而して我等銃後國民は其處に敵銃後よりの挑戰を明確に看取せねばならぬ、米英と雖も物資すべてに豐富なりとはいへぬ、その敵銃後が生産力の總てを擧げて反攻へと注いでゐるのだ、我等はこの挑戰に應へ一艦一機でも多く一彈一發でも多く前線へ送るべく戰力增强に邁進、敵銃後の戰意を破摧せねばならぬ、總力戰へ一日たりとも忘却してはならぬ、補給線確保は我等に命ぜられた任務である、血戰場裡の將兵に與ふべし、至誠必勝の信念と熱烈の援護協力を……

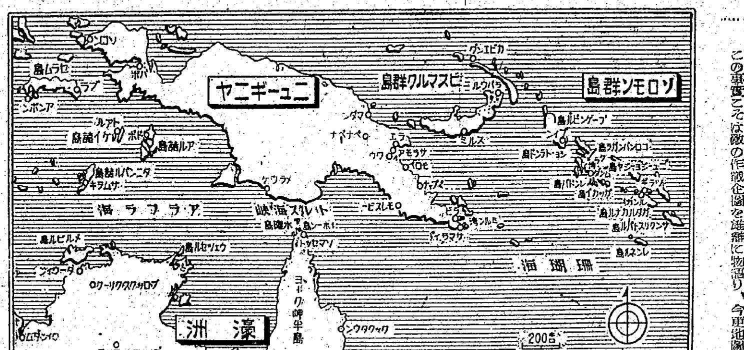
打倒『ユダヤ的頭腦』　今だ科學兵器の總進軍

敵の今回の反攻においてとくに注目すべきは夥しい高速『海上トラツク』上陸用舟艇を使用するといへども、いかにも米鬼好みの多數の兵器を輸送船團に滿載し巡洋艦、驅逐艦よりなる有力艦隊の護衛のもとに遮二無二ガダルカナル島より押上げて來たことである、わが猛反擊によつて滿身創痍となりながら、しかもなほ虎の子の敵新鋭戰鬪機ボート・コルセヤの大群をもつて船團、上陸部隊護衛に配し必死にこれが前進をはかりつゝあるのだ

もとより今回の反攻作戰に限らず敵は常に、わが海軍の不拔の精神力、卓越せる技術力を、物量をもつて壓倒せんとして多數の航空機、人員、兵器を濫費せる夥しき船舶を繰出す戰法をとる、しかも一方本國においてはアインシユタインなどユダヤ科學者を總動員して各種兵器の改良、新兵器の發見に必死の努力を拂ひつゝあり、未だ見るべきものなしといへども今やわが方も科學的頭腦を總動員してこのユダヤ的頭腦を擊倒、前線將兵の血鬪に應ふべき時期となつた

今次世界大戰開始以來現はれた唯一の新兵器とも云ふべきものは電波探信機（ラジオ・ロケイター）であらう、暗夜、濃霧といへども艦船、飛行機の距離方向を測定し得るこの兵器は戰爭の機能を著しく變化せしめ、その程度向上はまた必然に各國の競ふところである、一方飛行場開設の速度は航空土木技術、機械の改良、土木の能率增進の諸方策は有力なる兵器であり戰捷獲得の有力なる手段である

決戰の秋來る、官にあると民にあると工場にあると各校にあるとを問はず科學技術に携はる人といふ人はこの優秀なる頭腦に指揮をかけ敢然として科學兵器の戰線總進軍を行ふべきは今である、この期間においてもニユー・ヂョージヤ島、レンドバ島、ニユーギニヤ島に於ては熾烈なる反攻作戰に出た敵軍に對しわが陸海軍部隊の猛烈果敢なる反擊が加へられ文字通り血戰のその日その日がつゞいてゐる、現在に至る西南太平洋三方面における敵損害ならびにわが方の貴い犠牲は左の如くなつてゐる



レンドバ島方面戰果

日		巡洋艦	大型驅逐艦	驅逐艦	輸送船	魚雷艇	飛行機	舟艇
六月參拾日	擊沈	—	二	一	三	—	—	—
	擊破	—	—	一	三	—	—	—
	擊墜	—	—	—	—	—	五〇以上	—
七月一日	擊沈	一	二	—	—	—	—	—
	擊破	—	—	—	—	—	—	—
	擊墜	—	—	—	—	—	二〇以上	—
同二日	擊沈	—	—	—	—	一	—	多數
	擊破	—	—	—	一	—	—	—
	擊墜	—	—	—	—	—	九	—
同三日	擊沈	—	—	—	—	—	—	—
	擊破	—	—	—	—	—	—	—
	擊墜	—	—	—	—	—	九	—
同四日	擊沈	—	—	—	五	—	—	十數隻
	擊破	—	—	—	—	—	—	—
	擊墜	—	—	—	—	—	二三以上	—
計	擊沈	一	四	一	八	一	—	多數
	擊破	一	—	一	四	一	—	—
	擊墜	—	—	—	—	—	一一八以上	—

ニユージヨージヤ島方面戰果

日		巡洋艦	大型驅逐艦	驅逐艦	特務艦	艦型未詳	輸送船	飛行機
七月四日	擊沈	一	一	—	—	一	—	—
	擊破	—	—	—	—	—	—	—
	擊墜	—	—	—	—	—	—	—
同五日	擊沈	二	—	—	一	—	—	—
	擊破	—	—	—	—	—	—	—
	擊墜	—	—	—	—	—	—	十
同七日	擊沈	—	—	—	—	—	—	—
	擊破	—	—	—	—	—	—	—
	擊墜	—	—	—	—	—	—	三一
計	擊沈	三	一	—	一	一	—	—
	擊破	—	—	—	—	—	—	—
	擊墜	—	—	—	—	—	—	四一

總計

	巡洋艦	大型驅逐艦	驅逐艦	特務艦	艦型未詳	輸送船	魚雷艇	飛行機	舟艇
擊沈	四	五	一	一	一	八	一	—	多數
擊破	一	—	一	—	—	四	一	—	—
擊墜	—	—	—	—	—	—	—	一五九以上	—

わが方の損害（飛行機のみ）

		レンドバ島	ニユージヨージヤ島
自六月卅日至七月一日	未歸還	三一	—
七月四日	自爆	九	—
七月七日	未歸還	—	四
計		四〇	四

荒鷲ナツソー灣爆擊

【リスボン十日同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は十日日本軍航空部隊はニユーギニヤ島ナツソー灣地區に來襲、爆擊を行つたと發表した

米英ソは踊る
蠶食へ虛實の暗躍　西亞に反樞軸お家騷動

【イスタンブール十日同盟】イラン、イラク、シリヤへと西亞諸國における英米ソ三國の出先機關は表面親善を裝ひつゝ裏面では猛烈な勢力爭ひをつゞけてゐる樣子で特にイランではソ聯が英米兩國勢力の驅逐を目標に暗躍をつゞけてゐる一方、米國は英國勢力の蠶食に躍起となつてゐるため反樞軸軍間の確執が增大するばかりだといはれる

イラン、イラク方面　テヘラン發ソ電によればイラン駐屯の赤軍は七月初旬英ソ兩國の管理下にあるカルン油田地帶近くのデブフルまで進出したといはれるが、さらにソビエト政府はソ聯向物資を迅速に輸送するためといふ名目でテヘラン以北ソ聯領までの鐵道線路の使用を希望、ソ聯の鐵道線路と同一軌道のレールを使用し、ソ聯の車輛を自由に運轉させたいと强硬に主張して米英兩國をてこずらせてゐる樣子だ

シリヤ、アラビヤ方面　現在エジプト、イラクなどのアラビヤ諸國はアラビヤ民族問題に當面してゐるが、この問題についても米英兩國の勢力爭ひが相當深刻だ、カイロ來電によると英國出先當局はエジプト政府を動かして英國勢力の扶植をはかつてゐるが、エジプト政府は過般來頻にパレスチナ地方のアラビヤ人に働きかけ同國内のユダヤ人壓迫を口實に英國勢力の進出を企圖すると共に、さらに先般ナハス・パシヤもパレスチナを訪れ、アラビヤ各國の自主的統合を阻止するための巧妙な謀略工作を行つたが、イラク首相メリ・サイドやトランス・ヨルダン國王エミール・アブドラーなどが『アラビヤ人のパレスチナ』を標語として英國勢力の進出を阻止しようとしてゐる

他方米國はさる四月サウディ・アラビヤに對し武器貸與法を適用して以來アラビヤ諸國における政治的、經濟的工作を活潑化してゐるが、カイロ來電によればアラビヤ民族問題についても米國はサウディ・アラビヤ國王イブン・サウドを支持して裏面から介入英國の政策を妨害してゐるといはれ、さらにアンカラ來電によれば英國官憲はシリヤ獨立運動を目指して活躍してゐるシリヤ國家主義黨士に絶えず壓迫を加へてゐるが、シリヤ進出の野望を有する米國は同黨に對しても密かに支援を與へてゐると傳へられる

京日論壇
穀倉朝鮮の決戰體制

大熊良一

大東亞戰は今日苛烈凄愴といふ言葉を以て表現されるに至つた。前線に於ける戰鬪が如何に熾烈の際涯なく續けられつゝあるか、また、如何なる大消耗が驚くべき規模に於て演ぜられつゝあるかを想ふべきであり、單なる言葉の表現として看過すべくあまりに重大なる戰局の現段階を示唆するものといはなければならない。勿論皇國必勝の態勢は儼として磐石の如くであり、大東亞十億の民衆は既に共榮圈建設に協力邁進しつゝあるのであるが、當面の決戰段階を如何に克服するかは一に懸つて急速なる戰力增强の擴大にあらねばならない。茲に去る八十二臨時議會召集の意義が改めて把握せらるゝものであり、東條首相がその歷史的な共榮圈建設施策の宣明に於て戰力增强のための企業整備と共に、食糧緊急增產について明確なる決意を表明されたことも、亦併せて緊迫せる壓力を以て銃後國民に應へらるゝものがある。

ところで朝鮮經濟はこの急速生產力强化の現段階的至上命令の前に如何なる施策を以てこれに答ふべきであらうか。その豐富低廉なる電力開發を中核とする重化學工業がこの赫下の要請に向つて、重點的に利用さるべきことはいふまでもないが、依然として擧らざる比重において農業部門、特に、食糧增產が現下の最大要務として朝鮮經濟に負荷されてゐるものだ。『穀倉朝鮮』と自負する朝鮮農業が、十四年の凶作、そして、十七年の旱水害により如何に重大なる影響を我國戰時食糧機構の上に及ぼしたかは、今更贅言を要しまい。最も安定感が抱かれてゐたこの食糧部面において、今や戰力增强方針の基底に觸れた應急的增產措置を講ぜざるを得ざるに至つてゐるのである。ここに戰爭が如何に大なる補給戰であるかを痛感する。

想へば一年半前の大東亞戰勃發直後樹立された所謂大東亞食糧對策は勿論基本的方針として確認されたものではあり、輝かしき戰果に相應しき雄大なるものであつたし、また、その後策定された日滿食糧自給體制の確立についても、寧ろ恒久的な北方食糧圈の確立を目指してゐたものと稱してよいものであつた。然し今日の段階においては作戰の決戰的樣相に即應すべき急速增產を實現しあくまで內外地に於て戰時食糧の完全自給を圖らざるべからざる事態に直面してゐる。今この赫下の要請に基く食糧自給が假に滿洲よりの補給の可能を計算に入れた場合、如何なる數字的平衡が現出するかについて茲に表示することは許されないが、主要食糧の編成替へをなし之に應ずべき施策を實施するなれば、食糧について何等の不安を感じないものであることは政府屢次の聲明によつても明かである。斯くて去る六月閣議決定を見た食糧農產物增產對策要綱は『主要食糧の配給基準量につき低下せず、從つて今後一般消費者に對する配給量を減少せず』と聲明して、國民に對し多大の安全感を與へた。山崎農政の戰時應急對策としてその實踐に多くの期待が懸けられてゐるものと謂はねばならない。

ところで半島における米穀增產計畫についてはすでに十七年度改訂以降耕種法の改善及び大規模土地改良開墾事業の二本建にて增米計畫が實施されると共に、更に食糧畑作物、甘藷普及增產計畫等々一聯の施策が確立されてをり、夫等の目標額達成に向つて年次的な計畫が着々實行に移されてゐる。施策は單に之に止まらない。更に農業者に對する生產意欲の振起を圖るがための農產物價格の引上―補給金の交付による米價及び麥類價格の引上―供出事前割當制度の採用、或は末端行政機構に於ける農業技術員の全面的配置、農業報國運動の强化と地主指導者層への勸奨促進等々の諸方策は既に本年初めより矢繼早に實施を見てゐる。つまり增產に對する行政的施策に打つべき手は今やあます處なく打たれてゐるものといつてよい。しかも今日穀倉朝鮮としての自負なり大陸兵站基地としての立場が兎角自然現象に左右されて必ずしもその實を現はしてゐないことを知るとき、本年度の作柄の前途に對してこそ絕大の期待が懸けられ、更に應急增產に對する施策が重點的に要請さるゝことも亦故なしとしない。

ところで斯かる要請に向つて採らるべき對策は結局『土地』と『勞力』についての最高度の利用による綜合的效率發揮に集約される、耕地面積の擴大もそれが膨大なる資材と勞力を要する場合、その放優なる實施を避け寧ろその進路は不耕作地の解消に向つて進めらるべきであり、また新技術の導入による耕種法の徹底的改善と作付面積の質的擴大がとりあげられる。更に肥料農機具等の農業資材の獲得については時局下益々その生產配給上困難なる實情にあるが、之に對する措置については政府はさきに戰時行政職權特例に基く五大重要產業所要資材と同樣に取扱ふ旨を表明してゐる。從つてその生產配給に對する計畫化は期待さるべきも、たとへかゝる對策が實現さるるとしても凝然たる多肥施用の維持は斷じて許さるべきものでは無く、肥料效率について新しき技術の發揮がこの肥料不足による農業增產の隘路を突破しなければならない。更に勞力の問題が茲に提示される。然しこの場合朝鮮農村に於てはこの不足は勿論時局の影響を受けるとしても、勞力の給源としての農村の潛在力はなほ相當の餘力があるものと思はれるし、寧ろその勞働力の效率發揮のための組織化の餘地は多分にありこの點內地の場合と著しく事情を異にするものといはねばならない。

以上は半島農業の決戰段階における增產確保への諸條件を大づかみに指摘したものに過ぎない。併し農業增產は單にこれらの諸條件が具備さるゝことのみを以て實現さるべきものではない。寧ろ生產農民自體の增產への決意如何にあり、こゝに最後の精神的隘路へ突き當らざるを得ない。所謂皇國農村の確立のための基礎たる個々の農家の皇國農民としての自覺がたくましき增產に對する挺身となつて現はれざる限り、單に觀念論的な方法論や機構論のみで滿足さるべきものでは無いであらう。

半島農業は決戰段階の今日に於てこそ帝國の穀倉としての役割を十全に完遂すべきであり、勿論天候に基く自然的條件の下に於てよく人爲の最善をつくすべきでありそれには二千萬農民の果敢なる農業增產に對する自奮と獻身に俟たざるを得ない。かくて農業增產の意識は正に戰力强化の一途に於て把握されなければならない。

【筆者は朝鮮金融組合聯合會調査課長】

赤軍の背後遮斷か　獨、ク市へ怒濤の進擊

【ストツクホルム十日同盟】ロイター通信モスコー電報によればクールスク突出部を續る大攻防戰は一刻苛烈の度を加へてゐるが、獨軍は戰車集團をもつて數ケ所において赤軍陣地に楔を打ち込み、これを擴大してゐるため赤軍は外郭防禦陣地に據る頑强な抵抗も不可能となり、愈々不利な態勢に追ひ込まれるに至り、目下獨軍先鋒部隊はクールスク市目指して進擊を企圖する一方ビエルゴロドから東北方に迂回してクールスク、ボロネジ中間に進出、クールスク突出部の赤軍大部隊の退路を絶たんとしてゐる模樣で赤軍は目下獨軍先鋒部隊と慘憺な大戰車戰を展開一進一退の激鬪を續けてゐる、またA・P通信社のモスコー電報によれば

赤軍は過去二十三時間中クールスク突出部の戰線一帶にわたつて獨軍と白兵戰を演じたが一地區においても獨軍が新鋭兵力を繰出して攻擊を强化したゝめ新陣地に後退するの餘儀なきに至つたといはれる

新陣地を奪取

【ベルリン十日同盟】ビエルゴロド地區の赤軍外廓陣地に强力な楔を打込み逐次赤軍を壓迫したドイツ軍は九日遂にビエルゴロド北方地域で、數ケ所の赤軍新陣地を奪取するに成功した、オリヨール方面ではドイツ軍は常に優勢を持し目下同方面南部に熾烈な砲擊戰が繼續されてゐる、一方地上部隊に協力するドイツ空軍の活躍も目覺しく、九日一日のみで赤軍飛行機百十九機を擊墜した

赤軍に致命的損害

【ベルリン十日同盟】D・N・B通信の軍事記者エルンスト・フオン・ハンメル大佐は東部戰線の戰況につき十日次の通り言明した

東部戰線オリヨール、クールスク、ビエルゴロド方面の獨軍は隨伴部隊をもつて赤軍防禦線のうち深く進入し强力なる赤軍陣地數ケ所を破壞、多數の捕虜のほか大量の武器資材を鹵獲した、獨軍の攻擊が不意を衝いたため

戰車二萬一千餘台　飛行機一千百十三機　獨綜合戰果

【ベルリン十日同盟】獨軍當局筋では十日東部戰線に於て赤軍に與へた損害につき次の通り言明した

九日中に獨軍が鹵獲若しくは擊破した戰車は二百卅四台に達し、戰鬪開始以來の統計は實に二萬一千五百十六台の多數に達した、九日獨軍はビエルゴロド東方および西北方において赤軍戰車集團の大半を包圍殲滅するに成功獨軍一個師のみで無傷の赤軍戰車六十三台を鹵獲した、うち十二台は重量五十二トン以上の超重戰車である

又獨軍は現在までに赤軍の日砲および對戰車砲一千門以上を鹵獲した、さらに赤軍に與へた人的損害は未だ詳細は判明しないが、中間報告によれば獨軍は今次作戰開始第二日目に一地區のみにおいて一萬名以上の捕虜を得、その約三倍に達する死傷者を生ぜしめてゐる更に空軍についていへば獨軍は九日空中戰及び地上砲火によつてソ聯機百十一機を擊墜したがこれと今次戰鬪開始以來の赤軍飛行機の損害は一千百十三機に達した

獨總統大本營發表

【ベルリン十日同盟】獨總統大本營は十日左の戰況公報を發表した

東部戰線　一、ビエルゴロドならびにオリヨール方面の獨軍部隊は赤軍の頑强なる抵抗を排除しさらに進出することに成功した

ビエルゴロドの北方においては獨軍はさらに進出し一方オリヨール南方では猛烈な砲擊戰が展開してゐる

赤軍の損害は致命的であつた、一方オリヨール南西部の東北側面では局部的戰鬪が展開されたが獨軍は赤軍陣地を攻擊し、またクールスク西南地區の赤軍は同方面の獨軍の攻擊をさけ、若しくはビエルゴロド地區の獨軍を攻擊せんとして大規模な作戰を企圖したが、獨軍守備隊は集中砲火をもつてこの猛攻を阻止した

赤軍はクバン方面の戰車地區において獨軍陣地を突破せんとして攻擊を再開したが、獨軍はこれを驅逐大損害を與へた、同地力防禦線で獨空軍およびルーマニヤ軍は優秀の戰果を收める一方赤軍上陸用舟艇多數を擊沈乃至擊破した、さらにドイツ空軍およびハンガリー空軍は本營戰線の赤軍陣地を攻擊し鐵道施設に有效な打擊を加へた

【ベルリン十日同盟】獨軍當局筋は十日東部戰線クールスク地區の赤軍は現在までに少くとも戰車一千五百十六台、飛行機一千百十三機を喪失、さらに多數の死傷者および捕虜を出してゐると發表した

作戰時期に齟齬　シ島上陸軍の殲滅必至

【ベルリン十日同盟】獨軍當局筋では十日シチリヤ島に對する反樞軸軍の上陸に關し次の見解を表明した

反樞軸軍のシチリヤ島上陸によつて歐洲戰局は新局面に突入するに至つた、敵の上陸が東部戰線クールスク地區の激戰と符節を合するといふ事實は決して單なる偶然ではない、今春以來米英兩國ならびにソ聯の參謀本部が今夏における反樞軸軍の作戰に關し協議を遂げてゐたことは疑問の餘地がなくあるひは相當以前すでに兩者間に作戰開始の正確な日時についても話合がついてゐるのではないかと思はれる

しかし獨軍の東部戰線における主導性確保といふ事實によつてこの決定された日時を守ることが出來ず、さらに七月初め以來ビエルゴロド地區で行はれてゐる獨軍の局地的攻勢によつてソ聯の攻勢準備は根本的に覆へされたのである從つてソ聯は補給體勢を待つことが出來ずオリヨール、ビエルゴロド間に攻勢を展開したものと思はれる、しかし獨軍の反擊によつて赤軍は擊退され目下獨軍は益々戰果を擴大中である

一方米英側も赤軍に呼應して南歐侵入の準備を進めてゐるのであるが東部戰線における獨軍先制の利によつてこの米英軍の計畫もある程度挫折した譯で東部戰線において赤軍が防禦態勢に追込まれたため反樞軸軍の企圖した二重攻擊は結局シチリヤ攻擊といふ單獨作戰に轉じてしまつた

現在戰鬪はシチリヤ島南部の海岸地點で行はれてゐる樣子であるがこれは何も敵が實際に攻擊の重點を同方面にをいてゐることを意味するわけではない、更にまたより有力な部隊による上陸企圖がシチリヤ島の他の地點に對して行はれる可能性も大いにある

【ベルリン十日同盟】獨軍當局筋はシチリヤ島戰局の發展を重視し極めて慎重な態度をとつてゐるが、十日次の通り言明した

獨伊軍はかねて米英軍の上陸を豫想してゐたのですこしも驚いてゐない、もつとも前大戰のガリポリ上陸に比べると敵の戰備は確に强力であるが、今までのところでは海上からの上陸は餘り見られず落下傘部隊の侵入が主であるからその殲滅は必ずや近きにある

樞軸軍熾烈の反擊

【ベルリン十日同盟】獨總統大本營は十日シチリヤ島戰況に關し次の戰況公報を發表した

九日夜反樞軸軍は有力なる海軍部隊ならびに空軍部隊の掩護のもとにシチリヤ島に對し攻擊を開始したが樞軸軍は地上ならびに空中において猛烈なる邀擊を行ひ戰鬪は目下進行中である、樞軸軍は敵に對し猛烈なる反擊を加へてをり同島の東南沿岸一帶にわたつて戰鬪が繼續されてゐる

◆柴犬　猪犬　秋田犬　仔犬
各種銘犬賣買の御斡旋に　日本犬研究所
番犬獵犬は日本犬に優るものなく當家の日本犬なら安心です
◎新聞名記入申込次第大のカタログ及ラジオ原稿を無代進呈
日本大震災東京澁谷千駄ヶ谷三ノ五四九
振替東京一西〇七四三番
日本犬柴犬研究所

軍犬報國　軍用犬
カタログ進呈　要十二錢
新聞名記入申込の事
東京澁谷千駄ヶ谷三ノ五四九
振替東京一八九九九番
日本洋犬聯盟

美味錠劑
催乳と造血
ビオレバー
母乳不足……ビタミンBとEの補給が効く
貧血虛弱……動物肝臟とヘモグロビンが効く。ビオレバーが効くのはこれらを綜合してあるからだ。
一〇〇錠　三〇〇錠
東京神田　大木合名會社

航空朝日
七月號　價四十一錢　朝日新聞社發行
續大東亞航空交通特輯
★共榮圈の輸送機…品川信太郎
★戰時に於る木製機の意義…山本峰雄
★長距離用飛行機の發動機…野村正二郎
★輸送機の效率について…松浦四郎
★輸送機性能の經濟的考察…メッツァー・外
★長距離機の航空計器…八木治
續南太平洋航空戰記
如實に描く敵空軍力の實相
座談會　大東亞の航空決戰　本誌特派員　齋藤寅郎
讀物　山本元帥　大佛次郎
グラフ　陸の重爆・海の重爆・陸海の新鋭戰鬪機・水上偵察機　海外航空寫眞ニュース・外
學生よ大空へ！座談會

第一書房
齋藤茂吉著　小歌論　A5判　價四・一五
下村湖人著　若き建設者　B6判　價二・一〇
大川周明著　大東亞秩序建設　B6判　價一・九〇
高階順治著　日本精神哲學論攷　A5判　價五・六五
奥田準一著　幼兒の言葉　B6判　價二・一〇
得能文著　哲學講話　A5判　價二・六〇
大島豐譯　シュトレムベルク　宇宙の精神　B6判　價二・六〇
堀口大學譯　アナトオル・フランス　フランスの天才達　B6判　價二・一〇
大田黑元雄譯　フラワア　シユウベルト傳　B6判　價二・一〇
御註文は御近所の書店へ

昭和刊行會　東京都芝區新橋四ノ四六　振替東京一九三〇〇番
阿部靜枝著　女の殘置燈　價二・〇七　〒・一五
岡田美子著　創作集　生命の灯　價二・三八　〒・一五
市川房枝編　戰時婦人讀本　價二・五〇　〒・一五
戰時下の婦人として是非とも知つて置いて頂きたい事を各方面の方々に分擔して執筆していただきました。（執筆者）市川房枝・田中孝子・竹內茂代・帆足みゆき・波多野勤子・相馬黑光・香川綾他二氏

青年文化全集　全五十卷　豫約募集
豫約は全國書店へ
新刊！　海外發展と青年　澤田謙著
社會と青年　新明正道著
俳句と青年　荻原井泉水著
宗教と青年　高神覺昇著
歐洲と青年
大東亞と青年
國家と青年
時局と青年
趣味と青年
結婚と青年
文學と青年
大東亞經濟と青年
水戸學と青年
人物と青年
新撰偉人傳全集　全五十卷　豫約募集
新刊！
潮文閣　東京小石川區音羽町　振替東京一七四四三番

青少年向傳記小說★偕成社　東京日本橋通三　振替東京一二三五三
西鄕隆盛　高垣眸著　價一・五〇　〒・一五
幕府三百年の暗雲を拂ひ維新の大業を成就した熱血の人・南洲。只國を思ふ一念に生きた巨人の波瀾きはまりなき一生を描いた傳記小說。
熊澤蕃山　和田傳著　價一・六〇　〒・一五
藤樹先生を慕び軒下に寢ねて勉學し徳を天下に施し、飢民を救ひ信念の實踐に一身を捧げた熱と意志の偉人傳―出文協推薦書
ダバオの父　太田恭三郎　野村愛正著　價一・六〇　〒・一五
自由二十餘歲の一青年が、數千の同胞を率ゐ幾多の天險迫害と闘つてダバオの曠野を開き米英人を瞠れしめた血と淚の開拓苦闘物語―文部省推薦書
豐臣秀吉　野村愛正著　價一・七〇　〒・一五
滿智綾據の戰略を以て次々に諸國を治め、大明遠征の大事業を志した秀吉の大躍進と國際的發信の心、及び豐かなる人間愛を描く。
殉國の人　吉田松陰　池田宣政著　價一・七〇　〒・一五
殉國の先覺者・松陰先生、海外渡航の雄圖に破れ、尊皇の大義に殉じ、波瀾と受難の道にたふれた烈火の如き熱烈愛國の大生涯を描く。

社説

出版文化界の新體制

一

出版界をして國内の戰力增强態勢確立に向はしめる第一歩として、來る七月廿一日から施行される出版物の買切買取制度に當面して、如何に從來わが國の出版界が自由主義的、放任主義的商習慣に長く眠つてゐたかを思ひ起さずにはゐられない。即ち從來習慣的に行はれて來た委託制度、換言すれば賣るだけは賣るが殘つたら返すといふ不見識且つ無責任な制度が他の一切の面に於ての統制が實行されてゐる間に、依然として殘されてゐたこと自體が不思議であつて、資材の不足、輸送力の逼迫などといふことがなかつたとしても當然に是正されなければならなかつたことである。

二

即ち、先きに發令されたる出版事業令に基いて發足した日本出版會が、我國出版文化を更に發展せしめ、戰爭の氣を注入するための機關であるはいふまでもなく、同時に今回の買切買取制度が、印刷用紙の節減といふ切實なる物的事情を伴ふことも當然であるがたゞそれは今日としては一の附帶的問題たるに過ぎず、更に重大なことは惡書を追放し、積極的に良書普及の條件を助長し、延いては戰時下の思想文化統制といふ更に喫緊なる課題の打開を目標としてゐることを忘れてはならぬ。

三

現在の問題として、この制度が委託制に代るためには、資物見本配給に代用する手段として公報的機能をもつた豫告宣傳が必要であり、こゝに登場したのが『新刊弘報』である。逆說的にいへば、かゝる公報的機關なくしては到底この新制度の正しき運營は期し得られない譯で出版の一ケ月前に、どんな本がどこの出版社から出るといふ著者名、書名、定價、出版元、内容等に關する豫告をなし、それによつて讀者が書店に注文し、書店またそれを根據に出版元に通告し、發行部數に應じて配給するのであるから、在來に比して眞に欲する書籍を入手し得るといふ可能性は讀者側に厚くなり、また『新刊弘報』に掲載せざる出版物は日本出版配給會社で配給しないといふ原則により出版物の適正なる生産、配給、利用が期待されるのである。

四

尤もこの新制度も、實施當初に於ては、多少の危惧がないではなく、例へば小賣業者の趣味と教養による思想注文、或は豫告文に粉飾される最大級の誇大宣傳文字等により、良書なりや否やの認定を讀者に抱かせ、延いては折角の制度を疑はしめる結果になることも恐れられるが所詮は出版元と書店と讀者との良心的なる協力態勢がなければならぬことであり、特に朝鮮に於ても、鮮内で出版される書籍に對して、近くこの買切買取制が實施される豫定であるといふから、今よりその實施に萬全の態勢を確立しておくべきことを强調せざるを得ない。

鑛物非常增産運動

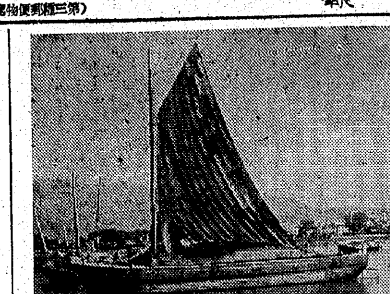
八月より三ケ月間全鮮に展開

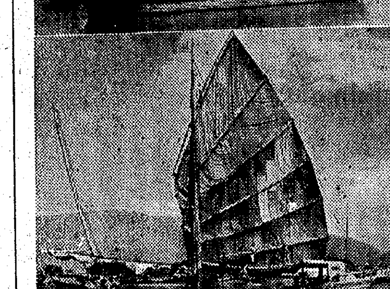
半島の決戰産業體制の完成はその基礎である地下資源の開發ならびに各種鑛業の徹底した生産增强をなし自ら强力なる産業機構を生成させる條件を作るとともに直接原料として決戰に寄與することが出發點であり決戰下の至上命令であるとに鑑み總督府ではさきに内外地、軍官民を網羅した半島地下資源調査陣を編成、したがつて併せて既設資源ならびに生産設備を總動員した强力な生産增强を企圖し、八月一日を起點とし準備期間一ケ月、九月一日から十月末までの本期間二ケ月、併せて三ケ月間を實施期間中に一切の力を傾けて決戰要請に應へんとする半島重要鑛物非常增産强調運動を別項の如き要綱の下に展開することになつた本運動は鐵、石炭その他タングステン、水鉛、コバルト、ニツケル、マンガン、銅、鉛、亞鉛、雲母、螢石、石綿、黑鉛、燐鑛、硫化鐵等半島が期待され、その生産に依存する戰力關係重要鑛物の本年度における非常生産目標突破の非常措置に應き、期間增産に加へて一段に目標達成を推進し得るやうに生産增强陣容を整備することを狙ひとしたものである

このため總督府をはじめ現地各道國民總力朝鮮聯盟、國民總力朝鮮鑛山聯盟及び道鑛山聯盟が共同主催の下に一致協力して指導推進することとしてさらに朝鮮軍司令部、鎭海警備府が强力に支援するといふ朝鮮の軍官民が總力を結集する推進機構をとつた

また目標鑛物類を決戰關係物資に限定した、しかして眞の生産增强を達成し、決勝的生産體制を確立維持するには現場が重大責務を認識し、下から決戰增産の意欲を燃え上らしめるのでなければならぬとし、增産の呼びかけを生産一線の末端にまで滲透させ、勤勞士氣の昂揚を圖りて年産能力を最高度に發揮するやう鑛山經營最高幹部が現地に駐在、指揮者の陣頭參加をなすこととした

加へて本期間增産體制を基點に永久的生産增强を達成するため期間終了後に生産條件を檢討し生産推進の諸工夫、施策をなすことになつた、この重要鑛物非常增産運動の實施方策を最も効率あらしめその目的責任を徹底させるため總督府に各道産業、鑛工課長會議を招集、打合する





重要鑛物非常增産强調期間實施要綱

一、趣旨 決戰下戰力增强上絶對要請たる鐵鋼、石炭其他重要鑛物の生産確保に資する爲特に一定時間を設け鑛業界一般官民協力一致の工夫努力を結集して鑛山從業員の士氣昂揚を圖り人的物的生産要素の生産性を極度に發揮せしめ以て本年度における重要鑛物の非常生産目標達成突破の大勢を推進する目的を以て重要鑛物非常增産强調期間を設定實施せんとす

一、要綱 （一）本期間は昭和十八年九月一日より同年十月卅一日に至る二ケ月間とし期間開始前一ケ月間（八月一日より同月末日迄）の準備期間を設くるものとす

（二）本期間は朝鮮總督府、各道國民總力朝鮮聯盟、國民總力朝鮮鑛山聯盟及各道鑛山聯盟之を共同主催し朝鮮軍司令部及鎭海警備府之を協賛するものとす各府郡、警察署其他地方關係機關に對しては各道より本期間實施に關する協力方に付示達するものとす

（三）本期間は左記鑛類に付實施するものとす、第一種 鐵鑛、第二種 石炭、第三種 タングステン、水鉛、コバルト、ニツケル、滿俺、第四種 銅、鉛、亞鉛、第五種 雲母、螢石、石綿、黑鉛、燐鑛、硫化鐵

（四）各道鑛山聯盟は豫め其の管下一般に對する實施計畫を樹て各鑛山聯盟に通報すると同時に中央聯盟に報告するものとす

（五）本期間に於ては經營首腦者以下幹部の陣頭指揮を特に徹底せしめ全山一體所定の生産目標の達成突破に全力を傾注するものとし各關係官廳及鑛山聯盟の主なる鑛業者の下に萬全の方策を講じて之が實現に協力するものとす

（六）本期間に於て特に現場勤務員並に勞務者の士氣を昂揚し其の能力の最高度發揮を圖るものとし之が爲必要なる諸般の方策を講ずるものとす

（七）本期間に於ては勞働力の確保に付萬全を期するものとす

（八）本期間中は增産に必要なる生産資材、作業用品及生活必需物資に付優先供給力之が確保を圖ると共に其の有效利用に努むるものとす

（九）本期間及準備期間中に於ては鑛石及生産資材、作業用品、生活必需物資等の輸送計畫を樹て之が圓滑に依り滯貨の一掃を期するものとす

（十）本期間の趣旨に關しては徹底的に之が普及宣傳を行ひ併せて鑛業に關する一般啓蒙に努めるものとす

（十一）國民總力朝鮮鑛山聯盟及道鑛山聯盟に於ては本期間中特に勤勞者、鑛業從業員並に其の士氣昂揚に功勞ある者は之を表彰するものとす

（十二）期間設定の趣旨に鑑み本期間終了後に於ける生産推進の方途に付適當なる方法に依り增産運動を繼續するものとす

開發增産は瞬時を爭ふ

强調期間實施に就て 堂本情報課長談

總督府は本重要鑛物非常增産强調期間實施の策定に當り十一日堂本情報課長談をもつて〃アツツ島〃の玉碎、山本元帥につづき殲米英擊滅の生産精神を燃やせと全鮮軍官民の總力參加を要請した

大東亞戰爭の遂行上絶對に必要な鐵鋼、船舶、航空機等の重要軍需物資の急速なる增産を圖る爲國内重要地下資源の開發を促進し之が供給力を確保することは刻下の急務であるが總督府に於ては此の要望に應へん爲今回八月を準備期間とし九、十の二ケ月間を實施期間とする重要鑛物非常增産强調期間を設定し强力なる實踐運動を展開することになつた

赫々たる皇軍の戰果に依り錫、タングステンを初め鐵、石炭、石油等重要地下資源が共榮圈内に確保さるゝに至つたが輸送力節約の爲にも重要鑛物の國内開發は依然之を强力に推進する必要があり特に朝鮮は重要地下資源の寶庫として鐵、タングステン、水鉛、コバルト、ニツケル、滿俺、雲母、石綿、黑鉛等重要軍需鑛物が多量に賦存し中には朝鮮のみに依存せねばならぬものもあつて之等地下資源開發增産は瞬時を爭ふ急務として緊切に要望せられてゐるのである、今回の重要鑛物非常增産强調期間は斯くの如き趣旨の下に實施せられるのであるが本年度に於て特に考慮せられた點は第一に本期間を本府、各道、民間側で組織されてゐる鑛山聯盟、朝鮮鑛山聯盟が共同主催として行ひ朝鮮軍部の强力なる支援を得て行ふこととし、また本期間に於ける各鑛山の目標に付十分なる打合協議を遂げると共に指導督勵に當る各鑛業關係者及地方官廳職員を總動員して協力せしめると共に本期間の運營の徹底を期し準備期間を置いて各鑛山の準備に遺漏なきを期したのである

第二に本期間に於ける增産目標たる鑛物には鐵、石炭を初めタングステン、水鉛、コバルト、ニツケル、滿俺、銅、鉛、亞鉛、雲母、石綿、黑鉛、燐鑛、硫化鐵等を強く大戰の勝敗を左右する重要鑛物に限定し之が決勝的推進を期したこと、第三に本期間に於て現場勤務員及勞務者の士氣を昂揚し國家産業人として其の勞務の重大性を最高度發揮せしめ以て生産能力の最高度發揮を圖る爲特に鑛山會社の首腦及幹部が陣頭に立ち鑛山現地の陣頭指揮を計畫せしめ陣頭指揮の强化を促したことである、尙本期間實施に備へ之が具體化を期する

豐富なる地下資源と旦つ夫々の産業を初め鑛業を擧げる鬪志は日と共に熾烈なることに鑑み之が鑛山從業員の一段の奮起を要望すると共に本期間終局の目標を達成し大東亞戰爭を勝ち拔く爲には『アツツ島』の玉碎を銘記し山本元帥の精神に續かうと三千五百萬朝鮮同胞諸君が生産要素の生産性を極度に發揮する必要とするのであつて此の點に鑑み全鮮軍官民の積極的なる協力を望んで已まぬ

船舶貨物總揚制

戰時港灣荷役緊急增强

【東京電話】緊急の船舶貨物の總揚制が愈々斷行されることとなつた、即ち船舶運營會ではさる六月廿二日附年十一月十日閣議決定の『戰時港灣荷役の緊急增强に關する件』に基き『船舶貨物總揚制實施要領』を作り、これを各地區運營會社及び倉庫業者等に通達、協力を求めると共に本月入港する船舶『期末の揚荷から總揚制を實施する手筈を整へてゐる、運營會が今回採用する總揚制は海上輸送の一貫制時に港灣作業統制の一元化のために行ふもので、從來の所謂『總揚』とは相當異つた意義を持つてゐる

即ち從來の總揚げは荷主が貨物の受取を怠り又は拒む場合、天災不可抗力による荷留、解船込等のため貨物の水切困難な場合或は荷主の都合により解船の滯泊が徒らに長引き過ぎる場合等に船側が行つてゐたものであるが、今回の總揚げは港灣における計畫荷役を遂行すると共に本船の速發をなし得るやうにするための港灣荷役責任を明確にし、すべて運營會はこのうち港灣荷役作業につ いては荷主の直接取を行はせずすべて港運會社をして當らしめんとするのである、この制度が實施されれば從來の如く荷主側が自己の都合で積荷、揚荷を徒らに延ばしたり或は船舶側の出現するやうなことがなくなるわけで船舶運航能率が著しく昂まるものと期待される

今回の總揚制は專ら荷役の增强を主眼とするものではあるが他面決して荷主側の便益をも無視するものでなく、從つて荷主河岸を荒さないことになつてゐる、但し本船速發に支障を來すやうな遲延いが、不良非能率的な荷主河岸は必要に應じ集約整理すると共に倉荷河岸は積極的に新設するはずである、又荷主側の責任に歸すべき場合、天災不可抗力の場合或は密接その他非常緊急の場合には從來の總揚げ即ち假揚げをも實施することとしてゐる

總揚制實施の範圍は運營に關しては原則として船内荷役、解船回漕、鮮船による運搬、沿岸荷役及び荷捌等を含むことにし、貨物に關しては海上輸送貨物全般に亙ること、地方では主として統制團體の物資を重點的に實施し、中でも統制物資の如き地方の需要なる物資等は其の效果が大であるので重點的に取扱ふ、六大港即ち京濱、名古屋、阪神、關門、若松および八幡から先づ實施することとし、逐次その他についても設備成り次第實施する方針である

人的資源不足激化

【ブエノスアイレス發同盟】米國の産業界の傳へる所によればニューヨークの洗濯業者千五百軒はうづ高く積つた洗濯物を片付けるため十日間の閉店を餘儀なくされたといはれる、洗濯店では最近仕事が平常の五割以上增加したにも拘らず、洗濯店勞働者が賃金のよい軍需工業方面に走つたため人手は平常のなかば以下に激減してゐる、これがため仕事が捗らず一時閉店のやむなきに至つたものである、洗濯業店では顧客に嚴重な制限を加へると共に特にシャツや困難な洗濯物の受付を制限することになつた、ブルツクリン市でもまた既に數週間に亙つて七萬三千の家族が洗濯屋と絶縁されてゐる有樣である、一方國防運輸局でも人手不足に困り、六噸のものを除き、五封度以下の小包の宅扱を制限することになり、その他不急品の配達は極度に制限又は禁止することになつたといはれる

株式週間展望

緩慢な循環買ひ

全週間を通じてみると週初めは弱含みながら週末は時局軍需株を中心に稍積極的な買氣が動き、とくに地株に對する内地筋よりの循環物色は漸次活潑化し、まさに民間株の色買は漸次活潑化しまさに民間筋の態であつた、市況をみるに五日は大阪筋らしずながらゴム株、鐵鋼株、鑛業株などが上放れたが一面人氣的に買煽られたものは行過ぎの訂正安が行はれ結局區々に終り、六日は南太平洋に於けるわが航空部隊の赫々たる戰果、東條首相のタイ國訪問、印度の獨立促進などの好材料が注入されて全般的に引締めたが、警戒人氣去らず、七日は鑛業株は思ひ切つて處分的な投物または有望な事業株に乘替へるなど投資物件の選擇を嚴にし、八日はソロモン群島に於ける我水雷戰隊の大戰果は時局株に對する買氣を强めた、九日は一般に見送り勝ちであつたが地株に對する物色買が旺んとなり現在までに人氣の埒外にあつた出遲れ株が狙はれ買手は一つのものに執着せず目先の鞘つたものを次ぎ〳〵と買上げ、中には値頃が相當行届いたものもあつて、週末は高値一服の態ではあつたが、押目は買拾はれ底意氣丈であつた、右の如く緩慢な循環物色買が引續いて行はれ物色買の範圍が相當擴大されてきた、大局的に强氣變更の要を認めないとすれば生産擴充の線に沿ふ堅實的な事業發展株を物色するのは當然だが、投資筋は常に實情の變化に應じた檢討を加へ、買氣は需給冷靜そのものである、ときには見込み外れの個別的な反落はあつても懼同するところなく、一應つけば再び採算を基準に買直すといつた有樣で、新規材料は別

隨想錄

内地の農村とか模範農村の一部分とかを半島に移して、農村をよくするといふ案は、我等も再三こゝで述べた▲それと共に、都會地に於ても他を指導し感化するとの出來る人達が、多く家庭を持つやうにしたいとも要望したのであつた。都會には家がないが、農村移駐は自分で自給出來ると思ふ▲兩親、若夫婦、子供たち、それだけ揃つて働く一家が移り住み、老いも若きも、幼きも更に男も女も喫しく大地を耕す姿を、半島の人達に見て貰つたら、敢て何を說かずとも役に立つだらう▲敎へるとか、導くとかいふ態度でなく、仲よく一諸に働く、援けあつて働くといふ態度でありさへすれば、德は自ら及び、望まずとも範たり得るのだ▲内地人の農村を中心にして、一つの部落が築えたら、神社とお寺が出來る。神社では月祭のほかに、春秋二季の賑やかな村祭が催される。お寺ではお盆の施餓鬼が營まれ、祖先の命日の供養がある▲さういふ行事は、敬神崇祖の美しい觀念のあらはれとして、半島の人達にもやがて學んでもらへると思ふ。そこまで行つたとき〃内鮮一體〃が地にしみついて實を結ぶのだ▲内地から移つて來る農家のなかに、もし二宮尊德先生の如き人物が何人かゐてくれたら、勤勞を尊び、感謝精神をも植ゑつけるであらう▲兩親夫婦、若夫婦、子供と揃つた一家の移駐を期待するのは、老人も働く、子供も働くといふところを、實際に見せて欲しいからである。尊敬され、愛され乍ら、しかも老人が負けずに働く風を、是非とも半島に生かしたい。

週間世界の動き

米濠の反攻作戰

六月卅日、米濠軍は西南太平洋方面に於いて可なり大規模且組織的の反攻作戰に出で來つた、敵側の狙ひは明かにニューギニヤ、ビスマルク、ソロモンを結ぶわが戰略要點を破摧せんとするにあり、敵側報道によればこの作戰方針は先般のワシントン會談の直後同じくワシントンで開催された西南太平洋現地軍司令官會議に於いて決定を見たものらしい、以來月餘に亘つて敵は愼重に攻擊を準備しつつあつたもので兵力、裝備など侮り難きものがあることはいふまでもない、六月卅日敵は相前後してレンドバ島、ニユージョージヤ島に上陸を開始する一方ニューギニヤ東南部のわが陣地に近接したナツソウ灣に對しても有力なる兵力を揚陸しそれ〴〵相呼應してわが陣地に猛烈なる反攻を加へ來つた

今日までの大本營發表その他によつて判明したところによるとニュージョージヤ及びレンドバ島に上陸した敵部隊の進攻目標はニュージョージヤ島のムンダにあるらしく七月五日には更にムンダ背面のクラ灣方面よりの揚陸を企圖し同月七日には又ムンダ南方僅か二粁のルビアナ島にまで進出して來つた

一方ニューギニヤ島のナツソウ灣に上陸した米軍の直接目標はサラモア方面のわが陣地におかれてゐるもの如くワウ方面から前進して來た濠洲軍と呼應して同方面に對する包圍作戰を企圖しつゝあるものゝやうである、敵の今回の反攻作戰は右の如く可なり大規模であり且組織的であつて絶對に輕視するを許さないが、しかしこれに對するわが方の反擊も又極めて猛烈であつて、既に敵軍に對し甚大な損害を與へ敵の企圖を挫折せしむるに足るものあるを思はせる、即ちニューギニヤに於いては七月五日ボブダビ附近に於いて敵の背後を急襲してこれを潰走せしむる一方一日三日五日と連續して敵の上陸地點たるナツソウ灣を空襲し甚大なる損害を與へた、又レンドバ島の敵軍に對しては七月四日大規模空襲を敢行して輸送船五隻擊沈、飛行機廿三機擊墜の大戰果をあげ少くとも一萬一千以上の敵兵を海底に葬り去つたといはれ、更にクラ灣方面に進出し來つた敵輸送船團に對してもわが海軍部隊は久方振りに見る大戰果をあげたのである

要するに敵の反攻も有力であるがそれに對するわが反擊も亦猛烈果敢なるものがあつて、敵は一歩前進する毎に甚大なる損害を蒙りつゝあり、そのことは輸送路の延長といふ敵の不利の增加と相俟つて今後の作戰の進展は益々敵側をして苦境に陷れるであらうことは火をみるより明かである

東條首相の泰訪問

西南太平洋方面に對する敵の反攻が武力攻勢であるならばチャンドラボース氏によつて展開された日泰共同聲明、印度臨時政府組織聲明などは大東亞共榮圈確立への偉大なる政治攻勢とも名づくべきものだらう、さういへばこの政治的大攻勢が殆ど敵側の反攻作戰と日を同じくして開始されているのも奇縁である、政治攻勢と武力攻勢を比較することは當を得ないことかも知れないが、その影響力や歷史的意義からいへば前者は遙かに後者を凌ぐものがあるといへよう、六月卅日東京を出發した東條首相は七月四日バンコツクに於いてピブン泰國首相と會見懇談の後兩國共同聲明の形で日泰協力及び泰國多年の希望であつた失地恢復問題について完全な意見の一致を見た旨の發表を行つた、これは過般の議會において同首相が言明したところを實施に移したものであり、而もかくも急速にこれが實現されたことは、痛く泰國々民を感激せしめたのであつた

同日昭南市ではチャンドラボース氏により劃期的な『印度臨時政府組織』の聲明が發せられ翌五日には同氏によつて『印度國民軍新編成』の聲明と最初の觀兵式が行はれた、臨時政府の組織といひ何れも印度の反英抗爭史上に實に劃期的な大轉機を割するものであつて、之で英國を壓縮せしめるに足る政治的大攻勢の展開といふべきだらう、印度臨時政府の組織はなほ將來に屬するものであり、その構想の細部については未だ具體的發表は行はれてないがボース氏の演説より推測するに印度國外にある全印度人を總動員する戰時態勢のかつ自主的な反英印度政府であり、やがて實現すべき印度政府の第一歩を印するものといへよう　一方印度國民軍は既にラスビハリボース氏等によつて組織訓練されつゝあつた立派な印度人部隊を新な使命のもとに新編成したものであるがコンミユニケによれば同軍の目的は『印度より英國勢力を驅逐して獨立達成のため身命を捧げん』とするにある、またチャンドラボース氏は觀兵式に際しての演説で次の如く述べてゐる

現在に至るまでの抗英鬪爭を通じて遺憾に堪へぬことはあらゆる方面に於いて印度獨立の機運は釀成せられつゝあるにも拘らず第一の條件を缺いてゐたことであつた、それは印度解放の軍隊がなかつたといふことである云々…

從來屢々發表されたチャンドラ・ボース氏の對英抗爭方針に於いて『武力抗爭』こそ最大の要件であつたとされてゐたのであるが、今回の印度國民軍の編成はこの意味では臨時政府の組織にも增して重大な印象を與へるものである

獨軍の夏季攻勢

クルスク、オリョール、ビエルゴロド方面凡そ二百キロに亙つて五日から展開されたドイツ軍の新攻勢が果して『夏季攻勢』であるかどうか、まだいづれとも確定し難い狀態にある、赤露はこれを夏季攻勢なりと主張し、ドイツ軍は『局部的防衞作戰』なりと主張してゐるがそれ〴〵の主張の背後にはそれ〴〵の政治意圖が潛んでゐるものとみられる、いづれに信を置いてよいか輕々には斷じ難いが恐らくこれは第二戰線と呼應すべくたゞかゝる廣大な地域に亙つて展開された作戰は動もすれば一方が局部作戰を意圖するに拘らず兎角大規模作戰へと發展する可能性を有するもので、この點からすればドイツ軍の主張にも拘らず結果的には所謂『夏季大作戰』にまで發展する可能性なしとは斷じ難い、ユーピーのモスコー特派員は『軍事消息通の觀測なり』と稱して今期ドイツ軍の攻勢について次の如く報じてゐる

今期の攻勢はドイツ軍が可及的短期間に赤露機械化部隊を出來るだけ多數擊破せんとして愼重な計畫のもとに殆ど全裝備を有する赤軍の地區に突入したもので、その後反樞軸軍歐洲上陸と呼應して計畫されてゐると考へられる赤軍の攻勢計畫を遲延させる心算とみられる、もしドイツ戰車部隊が比較的短期間に赤軍補給ならびに後方中樞線に突入することを得ればその損害はドイツ軍の努力に價するものと考へられる

赤軍の方からする攻勢の先手をうつたものとの觀測であるが、若し赤軍が十日の米英軍のシシリー島進擊と呼應して反攻を計畫しつゝあるものとすれば明かにドイツ軍は成功したと言ひ得るだらう、何れにしても大西洋岸ならびに南佛、イタリー、バルカン方面に對しても既に萬全の配備を完了したドイツが、東部戰線に於いてなほ且斯の如き大規模攻勢の力量を殘してゐることが明かにされたことは反樞軸軍全體に甚大なる衝動を與へつゝあるもの如く、例へばニューヨークタイムスの如き

ドイツ軍は反樞軸軍の空爆や追攻勢にも拘らず赤軍に對する攻勢の餘裕を殘してゐることが今や明瞭となつた、いまからでも遲くない、歐洲進攻を始して赤軍を援助せよ

と明かに狼狽の色を現してゐる

反攻へに焦燥の米英

太平洋、地中海に決戰樣相濃厚

ジャンクの話

（宗久海軍報道班員）

紺碧の海に微風を帆一杯に孕ませ日の丸の旗をなびかせ乍ら走つて行くジヤンク——林立する帆柱、喧騷を極める船頭の高聲、港一杯溢るゝばかり集つたジャンク——これは南海到る處に見られる風景であるが支那事變以來國民にお馴染のこのジャンクにもいろ〳〵種類がある、大體マレー地方に集つてくるのは船首に裝飾した支那ジャンク、印度のトンカン、ビルマのバーミーズスクナー、泰の大型ジャンク等でそれ〴〵お國風の特徴を持つてゐる、船頭もビルマ、泰、印度、支那の各人がゐるが中にも福建人と廣東人が最も多く板子一枚にその命を托し大海の水と僅かな食糧で南海到る處に乘りだすその强靱な肉體と精神は矢張り南方で鍛へた多年の練成のおかげであらう、これらの船舶は船會社所有のものは少く各船頭が船を唯一の財産として家族一同は勿論犬や猫まで船中に住ませてゐる、そしてこれらジャンクは我軍に協力して軍需品の輸送や情報の蒐集等大いに活躍してゐるのである【寫眞】（右）支那ジャンク（上）印度ジャンク（トンカン）（下）スクナー（ビルマのジャンク）

投資も絶對決戰型で！

時局即應ノ國家が要求する會社の生産力を我等の投資で十分に發揮させませう。

京城府明治町二 秋田證券 電話代表②五一五五

肺患者に…急告…

…まちがつた治療法の爲めあたら人生を犠牲にする肺病ロクマク患者よ、早く正しい肺患征服の道によつて治しませう。お釋迦様の金言を基礎とした全快『指導書』『治療の寶庫』と『攝生療法』『光明のあなたへ』の二冊の本を、寺から皆様への福音として

無料送呈致します（今スグ「京城日報」で見たと書いて左記へハガキをお出しなさい。そして早くこの方法により肺患を治して喜びの光明にかゞやく日をお送り下さい…。）

大阪府布施市 功德山 德林寺

公示催告

昭和十八年民申第一、三三九號 公示催告 京城府中區南大門通二丁目一ノ一番地 申立人 株式會社朝鮮商業銀行 右代表者取締役 …… 別記證券ニ付申立人ヨリ公示催告ノ申立アリタルニ依リ其ノ所持人ハ昭和十九年……日午前十時迄ニ當裁判所ニ其ノ權利ヲ屆出テ且ツ證券ヲ提出スベシ若シ其ノ屆出ヲ爲サヾルトキハ右證券ハ無效ト宣言スルコトアルベシ 昭和十八年七月六日 京城地方法院 朝鮮總督府判事 岩本復幸

頭痛にノーナ

鴛海醫院 皮膚科 性病科 泌尿科 醫學博士 鴛海元則 京城府本町四丁目一一二 電話本局一四九五番

公示催告

（以下略字小活字の公示催告文）

洋樂レコードは三洋堂 各種記念品進呈 本町二丁目 電本七〇〇八

月やく止り 人知れず惱み心痛のお方へ安全流下の特效藥を御紹介致します

京城府旭町二丁目八番地 外科 皮膚科 瀬戸醫院 瀬戸潔 電話本局(2)二四九八番

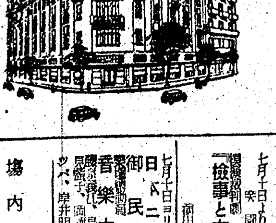
男性ホルモン 逞しき男性美と潑剌たる活動力を永續せしむ（錠劑・注射）ユーステロン 植村製藥株式會社

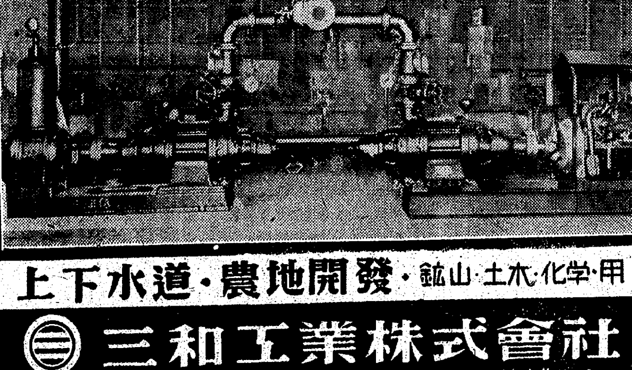
京城府黄金町三丁目永樂町通り 内科 小兒科 レントゲン科 本田病院 院長 醫學博士 本田建義 入院隨時 院長ノ往診ハ午前中ニ御申込ミ願ヒマス 電話本局(2)三四二三 三八番

新天津飯店

北支に最高級を誇る 最新式諸設備完備 客室百餘室有 地上六階 全室バスルーム附 室料低廉 食事美味實質

天津市英租界 電話3局 四〇四一 三九一九 四三六八 電略（シンテンシン）





上下水道・農地開發・鉱山・土木・化学・用

三和工業株式會社

京城府岡崎町二番地帝條前（京東ビル） 電話龍山④2453番1935番2705番 夜東⑤2363番

京城劇場 日本ニユース マンガ大會 大陸新戰場

城寶 七月八日ヨリ十四日迄 漫畫 ニユース せかん作戰

若草劇場 八日ヨリ十四日迄 日本ニユース 大型燒夷彈 マライの虎

京日文化劇場 八日—十四日 朝日家庭グラフ 躍進海軍 放送演奏室 日本ニユース

明治座 八日より十四日迄 課長戰を行く 大型燒夷彈 日本ニユース マライの虎

城南劇場 十日より十四日まで 日本ニユース 文化映畫 工場看護婦 演藝 風景 祖先お誕生

中央劇場 十日ヨリ十四日マデ 日本ニユース 工場看護婦 體育大觀 仰げ大空

和信映畫館 八日より十四日迄 ホームグラフ 空から落ちた 雷ゴロ吉 放送演奏室 子供の日

朝日座 十一日より六日間 鈴木澄子の實演

桃花劇場 十日ヨリ十三日マデ 日本ニユース 湖畔の別れ 雪と遞信

喜樂館 七月十日より五日間 日本ニユース 御民われ 音樂大進軍

浪花館 十日ヨリ四日間 ニユース 雪の國境 無償系圖 虛無僧系圖

新富座 十日ヨリ四日間 日本ニユース 雪の國境 虛無僧系圖

東洋劇場 七月十日より十五日まで 劇團藝苑座公演 『檢事と女先生』

大陸劇場 七月十日ヨリ 日本ニユース 御民われ 音樂大進軍

第一劇場 場内修繕中の爲休館仕り候

戰ふ學園の夏休態勢　當事者に訊く

"行學一致"の實踐だ　一人殘らず夏休は返上

陸に海に空に熾烈苛烈な戰鬪による顏聯を總した果てしなき血戰死鬪を繰返してゐる太平洋第一線を瞼に描き乍ら半島全學園の學生生徒は間もなく夏季鍛錬期に入らうとしてゐる、銃後戰力の最大推進力として國民の興國をその双肩に擔つた全國の學徒は、先に發表された文部省の『學徒戰時動員體制確立要綱』の趣旨する所に從ひ今や直接國土防衛の重責を負荷されたのだ、學園から前線へ——國民われの感激に若き血潮を忠誠心に沸らせてゐる彼等學徒は學業、訓練勤勞を一貫した綜合的な教育鍛成の下に實に『行學一致』いつの時代よりも遙かに充實緊縮された日本人的教育を授けられ猛然米英殲滅に蹶起した

さなきだに海軍志願兵制度實施徴兵制施行の歡喜に胸踊らせてゐる半島學徒にとつて廿日間前後に亘る夏季鍛錬期は戰力增強に皇民資質の向上に最も有効適切に活用されるべき季節であらねばならない、日を逐つて悽慘なるその相貌を險かにしつゝある決戰段階に對處して京城大學を初め男女專門學校、中等學校は如何なる決意の下に夏季鍛錬期に突入しようとしてゐるのであらうか以下は挺身する學園の盛んなる鍛錬意欲である

福永中佐

今ぞ義勇奉公の秋　福永中佐談

夏休學徒の決戰態勢につき京城師團報道部長福永中佐は次の如き要望意見を述べた

今日なほ學生はやゝもすれば觀念の中にあつて深遠なる學理を究めるのが天職かの如く考へ、一般もまたかうした錯覺に陷つてゐる向きが多い、併し青少年學徒に賜つた勅語の中にも仰せられてゐる如く修文錬武が學生の踏むべき道であつて、文武の道こそは兩輪の關係にあるのである

今日學園の決戰體勢が確立され學を修めるとともに非常時に臨む鐵石心を培ひ愈々身體を錬磨しなければならない、學生が尚武技を錬るため教練にいそしみ、勤勞奉仕の實に就くこと今日より急なる秋はなく、自發的でなかつたり或ひは依然として受身の狀態にあることは大いなる恥辱であり自省しなければならぬと思ふ

教育勅語に拜する一旦緩急の日義勇公に奉するとはまさに今日のことである、特に大學專門學校に在……ふ學園の多角的な『行學一致』を強く要望してゐるものである

大原氏

專ら勤勞奉仕　臺正中學　大原校長談

戰技訓練と勤勞奉仕に重點をおいて行かうと思つてゐる、廿日頃まる夏季休暇と共に百名を選んで滑翔で滑空訓練を行ひ、さらに五十名を京城飛行場でグライダー訓練をさせる、八月に入つてからは全校生を分擔勤務させて學校運動場で勤勞に汗を流させる

この外白頭山登行錬成隊も派遣する計畫で、灼熱の一箇月を體力增强にまた徴兵制に備へて徹底的に鍛へるつもりである

食糧增產に一役　兼安高商校長談

我が校では歸省學生と在城學生と二つに別けて夏期錬成を行ひます、まづ歸省學生は商科生に適はしく鄕里の產業經濟の實情を調査せしめて知能錬成を行ひ在城生は八月十一日頃から一週間本校內の畑千坪を開墾して農園を樹立し戰時食糧增產運動への一役を擔はせるとともに學徒の戰鬪意識を昂めることにしました、この開墾作業には職員は全部參加して陣頭指揮を行ひます、なほ體錬部水泳班では脇黑班長以下班員廿名が指導者となつて夏休の初日廿日から八月十日まで鷺梁の漢江支流で全校生に水泳を教授

尊い錬磨の結晶
東西特別錬成所の查閲良好

銃後に續く明年のお召しに備へ奉つる學徒の一致として恥ぢざるやうにと、汲々として訓練に邁進にそして勤勞に勵んできた半島青年特別錬成は早くも尊い實を結ぶ、八月一日の徴兵制實施を前に京畿道始興郡東面公立青年

特別錬成所 晴れの査閲が廿一日午前九時廿分から藤井道學務課長を査閲官に迎へ合同始興郡守、五十嵐始興警察署主任その他郡內關係者多數臨席の下に始興國民學校で嚴肅に執行した

十七年度設立の京畿道內七十六ケ所、特別錬成所の査閲を道府から八月末まで道知事、學務課長、視學官或は時に郡守に委任して實施することゝなりその先陣を承けて大きい期待の中にこの始興錬成所の査閲が蓋開けしたのだ

長谷川輔佐官を帶同した藤井査閲官は定刻錬成所長以下指導員六名を先頭に整然整列した所員四十名の

喇叭たる ラツパの音に短い期間ながらも皇道魂の一端を把握した半島若人の熱と決意を眉宇に漂はして注目する中に迎へられて一先づ教員室に入つた所長から同錬成所の一般狀況を聽取、指導員の紹介挨拶、査閲點檢があつて愈々學科と教練による特別錬成所の成果が査閲官の前に展開される、査閲の眞諦試驗に書き込む自分の名前も見事なもので國語試驗もりつぱにやつてのける

燃える鬪魂と嚴肅なる態度に觀る者をして何ものかを胸にこみ上げさせる、號令下、激しい工場での勤勞に疲れた腕を鞭つち只管"醜の御楯"となり大君の邊に死なんとする眞劍な精進が、實を結び昨年十二月一日からけふまで七箇月餘りの短期間に斯くも尊い習得の成果を收めたのだ、かくて學課による

國語習得 の力を遺憾なく發揮、一同再び校庭に整列、宮城遙拜、軍人に賜りたる勅諭奉讀、所原所長から"氣合を入れてしつかりやれ"との激勵に全員眦を決し嚴しき氣魄をみなぎらせて質素ながら端正に整へた服裝の檢査に次いで愈々教練科目の査閲に入つた

室內外の停止、行進間の敬禮に嚴々しい中にも嚴かなる和の動作の基本態たる不動の姿勢に頂とした鐵石精神をみせ、つゞいて砂塵を捲き上げて行進間の諸動作を展開、最後に步武堂々の分列行進について『我等が日頃の訓練の成績は』と固唾をのんで待ちあぐむ所員を前に

査閲官から 學課は"概ね良好"教練は"良好"といふ講評を受けた

ここに京畿道初の特別錬成所の査閲は滯りなく終了後、教室で所長以下指導員に對し査閲官からその勞を犒ひこれから錬成の總仕上げに向ふ細部の注意があつた、時に零時廿分所長の報告から錬成所の成果を觀へば、全員四十名の內、職工が絶對多數を占めて廿八名、つぎが農業七名、勞働三名、商業二名學歷は無學者廿九名、國語講習會および國民學校中退三名となつてゐる

これまでの出席率は所員の異動性が多分にあるにも拘らず職員の分外の努力と駐在所の協力に依り平均八十パーセント乃至九十パーセントの

好成績 本訓練所は昨年十二月一日全鮮の特別錬成所と共に開所以來錬成日數は百廿二日、正味三百八十六時間となつてゐるが今後もなほ八月末日まで四十五日間、正味百卅四時間の錬訓練を續けて晴れの第一回修了生として巣立つのだがその晩には一層輝くべき進歩をみせるであらう【寫眞＝步武堂々の分列行進】

實戰即應へ總蹶起
けふから全鮮學園會議開く

戰ふ半島學園の新體制を確立、一人の學生生徒の胸にも米英擊ちてし止まむ火の如き戰意を徹底滲透せしめるため學務局では十二、十三、十五の三日間に亘り全鮮大學專門學校長、學務課長、視學官、中等學校長會議を招集した

即ち十二日中等學校長、十三日學務課長、視學官、十五日大學專門學校長各會議を開催する

同席上では小磯總督から朝鮮統理の根本理念、戰時に即應せる教學の確立、學徒の思想士氣の昂揚について懇篤なる訓示が行はれるが更に學務局長から半島における學徒戰時動員體制確立要綱について指示を與へるものである

同要綱は學務局をはじめ總務、殖產、農林、警務各關係局の緊密なる連絡協調の下に確立されたもので全鮮男女學徒を防空要員として動員するほか、專門的戰技訓練を施し生產力增強就業、行中戰時食糧增產に學徒を動員するやう指示しており當然夏季鍛錬期に果さるべき全鮮學徒の使命も包含されてゐるものである、昨夏の夏季鍛錬期は一般中等學校が七月廿日から八月廿日まで、大學、專門學校が七月十六日から八月卅一日まで同じく卒業學年が七月十日前後より八月廿日前後までとなつてゐるが、本年も大體同樣期間を鍛錬季節とすることゝならう、同期間における學徒の鍛錬內容については特別に指示を與へない模樣であるが學徒動員體制の要綱を解し決戰の現段階を意識にすれば自ら分明するもので當局としてもまた上からの指示をまつまでもなく學園自體の眞摯熱烈なる積極的起ち上りを要望してゐる

即ち醫學關係は無醫村への醫療救援に醫工理工學方面は鑛山工場へ繰り出し實地研究と生產增强の二途を狙ふ、このほか一般國民、中等、專門各學校は開墾、果樹園手入、乾草採取堆肥增產など主として食糧增產へ進出しその餘暇を得て水泳、銃劍術、射擊、馬術、軍事など專門的戰技を練り女子學徒は防空救護戰士として保健衛生に關する訓練を施すなど戰

李王垠殿下　阿蘇山火口を御視察

【熊本電話】大阿蘇觀光ホテルに山の一夜を過させられた李王垠殿下には、十一日朝九時半ホテル御出發、御道筋近く集ふ放牧の馬の群に御輿を儀させられつゝ阿蘇山頂に御到着、噴煙立籠める噴火口を御覽、火口を御視察、正午山頂觀測所に御休憩、これより鐵道にて熊本驛に御引返しになり三角驛より有明海を御渡航、五時過ぎ長崎縣島原港に御到着、同縣官民各代表の奉迎を受けさせられて雲仙に參らせられ、御一夜をこゝに過させられた

來襲敵機を總舐め
ニューギニヤ戰線　高射砲陣地の活躍
淵山部隊長談

【南太平洋戰線○○基地十日同盟】南太平洋戰線は今壮絶極まりない航空決戰の樣相を呈しつゝあり、わが荒鷲航空部隊の猛攻擊は日增しに猛烈の度を加へつゝあるが、この荒鷲に呼應して活躍するわが地上砲火陣の十字砲火もまた日毎に來襲する敵機を邀擊、加護を待んで執拗に襲ひかゝる敵機を捉へ息詰まる迎擊戰を展ひつつある、そしてこの敵機迎擊戰をわが高射砲隊が如何に戰つたか、以下はニューギニヤ戰線に轉戰すること一年餘、殊に敵機の來襲激烈を極めたブナ附近において僅か數週間內に敵機を確實に擊墜すること實に二百六十六機、不確實十五機といふ赫々の武勳を樹てた淵山部隊の活躍ぶりである

昨年○月○日であつた、磯中尉を指揮官とする部隊はブナ飛行場附近の高射砲隊として派遣され勇躍その任務についた、この飛行場にはそれより前に友軍機○機が到着したのであつたが、このころから○○日まで磯中尉以下は直ちに陣地を構築静かに敵機の跳梁を見張つてゐた、敵機は無抵抗のわが陣地を甘く見て低空で無人の境を行くが如く思ひ〳〵のケ所に爆彈を投下してゐた

だがこの敵機が驚天動地驚いてふためく時は來た、今まで敵機の樣子をぢつと見詰めてゐた磯中尉が○○日朝薄平攻擊を命令したのである、高射砲陣地なしと見くびつてゐた敵はこの日もノースアメリカン六機編隊がベル三九型カーチスホークP四〇の戰鬪機に掩護されて意氣揚々にやつて來た

待ち構へてゐたわが磯部隊の高射砲はじつとこの飛來を狙ひつづけてゐたが、海岸正面から飛行場へと進擊して來るノースアメリカンを高度○千メートルにとらへたと見るや轟然火を吐き、あつといふ間に一機を射ち落した、慌てたのは敵機である、この

突然の十字砲火

になす所を知らず編隊は見苦しくも散亂した、わが方の照準はいよ〳〵正確を極め東方へ逃げ去らんとする一機も遂に火を噴き出した、ニューギニヤ戰線の初陣の血祭りに祭られて二機を擊墜した磯部隊士氣は昂まつた、その翌々日敵機はブリストル戰鬪機十六機で襲來して來た前々日の思はぬ伏兵に二機を喪失した敵は高射砲陣の攻擊にやつて來たものと用意おこたりなかつたか、けふの敵機も前々日と同樣わが防空陣に氣づかず海岸沿ひに飛行場目指して飛來して來た攻擊の命令は發せられた、一機と二機とエンヂンから火を吐くを見る間に一條の白煙を引いて敵機はそのまゝ密林の中に落ちて行つた、わつと喜ぶ暇もなかつた第三番目の敵機はそのまゝ前方に直擊彈が命中した、これはほんの瞬間の出來事であつた

【寫眞＝淵山部隊勇士と活躍を語る淵山部隊長（中央）（佐藤特派員撮影、陸軍省檢閲濟）】

一騎打ちが展開

○月○日にはボーイングと高射砲の一騎打ちが展開された、この日ブリストル戰鬪機を從へ高度三千から一千メートル近くまで下つて今や旋回せんとする一機を捉へて放つた砲彈の破片は一發ボーイングに命中した、ボーイングは火を吐きつゝ海上に逃げたがそのエンヂンはぱらんと落ち散らちと墜り高度がぐん〳〵下ると見るうちにそのまゝ海中に沒して行つた、磯部隊の活躍は毎日續ひ來る敵機を捉へてその擊墜數は十機、二十機と數を增して行つた、この高射砲隊の攻擊範圍は磯中尉の一糸亂れぬ指揮下にます〳〵その威力圈內を避けて通らせるやうになつた

○月○日の事だつた、猛烈に高射砲陣地の襲擊を急いで指揮をとる磯中尉の前に落下した爆彈は中尉の腕を貫いてそのまゝ仰向けに倒れて遂に二度と起き上る事はなかつた、中尉の正確な指揮は見られなくなつたのである

【寫眞＝昭南戰跡視察＝東條首相＝寫眞はブキテマの高地にて觀測器を覗く首相】

思へば○月○日のニューギニヤ上陸時、突如來襲した敵艦爆のうち

二機を擊墜して

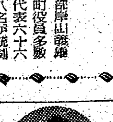
敵をして遠く東方へ遁走せしめ上陸成功の殊勳を樹てて以來その射擊はまた神技に近い名人ぶりを示し『俺が死んだらこの時計を遺品にしてくれ』と部下に語つてゐた、時計はニューギニヤ戰線における數々の武勳に對して藤山部隊長が賞賜とともに與へた緣りの品だつた、その時計を守つて『中尉殿の仇を』と誓ふ部下の翌日からの射擊は前に倍して不屈の鬪魂に燃えたのであつた

健民强兵へ鍛ふ
元町町會の銃劍術訓練

健民强兵を目指して去年春から銃劍術の訓練に一路邁進して來た京城元町二丁目町會では十日午後九時から龍山金融組合前廣場において"町民夜間銃劍術錬成大會"を開催した

京城師團兵務部福永中佐、同部岸山義雄參席の下に同町六十六愛國班代表六十六名と特志婦子軍廿二名計八十八名が銃劍を手にして定刻上田青年隊同町分隊長の指揮の下に基本訓練を行ひ引續いて同十時からいよ〳〵愛國班對抗試合に移り、選士は班の名譽を双肩に擔ひ烈々たる鬪魂を眉宇に秘めて勢吊の氣合は鋭く周圍を壓し敢鬪の火蓋を切つて落した、熱汗は流れ息づまるやうな白熱戰を展開して同十一時すぎ終了

次で福永中佐の講評に耳を傾け同十一時半撃ちてし止まむの氣勢をあげて閉會した【寫眞＝その基本訓練】



佐藤元二師範

かねて病氣中の講道館朝鮮支部師範柔道七段佐藤元二氏は十一日午前五時京城中區長谷川町五〇自宅で逝去、享年五十、故佐藤師範は青森縣出身、大正十三年來鮮以來京畿道警察部を振出しに、武德會朝鮮地方本部、水原高農、京城師範、徽文中學などの師範を歴任すること前後廿年、最近に至つては特に徴兵制を前にした半島人側への武道振興に盡瘁するなど若き一生を專ら半島の武道界に捧げた惜しい人であつた

なほ告別式は十二日午後五時自宅で執り行ふ

篠田城大總長

盛夏を戰ひ拔く
篠田城大總長談

城大の篠田總長に聽く城大の夏の錬成——……陛下の至高至上の命題たる"戰力增强"に學園學徒の總力を結集して出來得る限り戰力增强に振り向けるべく努めてゐる、ただ此處に特殊事情として學年短縮による八月の進級試驗はこの夏季休暇を全的に生產增强に向け得ない事情もあるが、專攻を異にする學徒を包藏してゐるだけに綜合計畫は綿密な用意が必要で特に此度全學徒に施した身體檢査の結果、胸部疾患に侵された者が全體の二割を占めてゐる事實は生產增强の一端を背負ふ上にもよほどの愼重を要する

これに關しては學校當局としても萬全の處置を執つてゐる、夏休みは醫學部を除いては八月に入つてからになると思はれるが具體的な計畫は各學部で企て、最善の努力を拂ふことになつてゐる、醫學部は四年の來る九月卒業に備へて夏休みは全廢、卒業試驗にこの夏休みを敢鬪することゝなつてゐる、三年生は……例の無醫村巡廻に出向くが今年は京畿道、咸鏡南、北道を主として巡ることになつてゐる、この外、多數に上つてゐる臨海事委託學生はこの夏季休暇中猛訓練を受け、理工學部は斷然全員夏休みを返上し各學部員に依つて工場に鑛山に出向いて學びつゝ生產增强の一翼を擔つて逞しくこの盛夏を戰ひ拔く、法文學部は校舍の空地數千坪をペンを鍬に代へて食糧增產陣を學園內の隅々の校地に布くこととなつてゐる、一方例年夏休みを利用して滿洲に救護的奉仕を行ふ科學戰士を送つてゐるが今年は今村教授を主班とする人類學研究、小林教授を主班とする昆蟲調査の二班が滿洲の原野にそれ〴〵科學を武器としていどむことになつてゐる

斯くして八月の進級試驗の貴重なる準備時間を割いて滿洲の廣野に、ダイナマイト土石諸共中空に吹つ飛ぶ鑛山に或は各種工場に、僻村に呻吟する病人の枕邊にと全學徒はこの夏季を戰ひ拔き銃後の學徒に相應しい力鬪を展開させる積りである

肩こりにしっぷ　デルモライツ

小田氏

海に鍛へむ　淑明女專　小田校長談

それに引き較べて女學生諸君は徴兵延期の特典に浴して安穩に學窓生活をしてゐることを思へば當然蹶起して武を錬つて出陣に備へ、國に殉ずる勤勞にいそしむに積極的でなければならぬと思ふ、夏休は斷じて無爲放逸に流れることは許さねばならぬ

本校は本科三年制と專修科一年制に分れてゐるが、豫科は兩科とも同じ行動をとる、三年生は九月卒業であるので全然夏休みは無く平常通り授業を行ふ、夏休みは徹底的錬成と勤勞精神を叩き込むとともに戰時增產への一役を果すため三年生を除いた全校生徒をこれに參加させるが、勤勞錬成として學校內の空閑地を耕作する

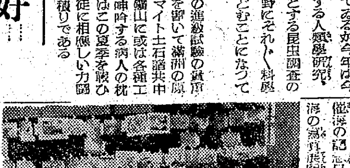
校內の空閑地は從來花園に利用してゐたが、これを悉く畠にするとともに一坪の空閑地もないやうに勤勞作業で畠を作り秋蒔きを行ふ、これは勤勞と增產を狙つたものである

なほこの空閑地では數ケ所に防衛施設を行ふ、また毎年實施してゐるが今年も軍から布をお願ひして兵隊さんの肌着を全校生徒が學校のミシンを利用して製作する、これは女學生の受持勤勞增產としては非常に效果的であり大いに力瘤を入れたいと思つてゐる八月に實施される體力章檢定の訓練も行ふ、八月二日から一週間、忠南大川で臨海錬成を開き海に鍛へて健兵の母として頑健な心身を錬磨する

登山錬成も行つてみたいと思つてゐるが、今年は臨海錬成を行ふので來年でも實施したいと思ふ

海の寫眞展　入選作きまる

全朝鮮寫眞聯盟朝鮮海事報國團共催海の記念日の行事の一つとして海の寫眞展覽會を十五日から廿三日まで三越で開くが、應募作品は十日で締切十一日午前十一時から遞信局海事課で山澤、飯岡、永田本社瀨川寫眞部長各審査員ら出席開催、優秀な作品が多いため特に入選は十點を加へて六十點を選び、特選三點を決定して午後五時散會【寫眞＝海の寫眞審査會】

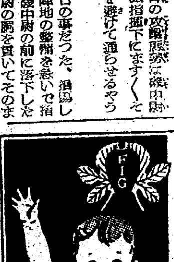


進學率は良好……
來鮮の川岸中將語る

【釜山電話】朝鮮獎學會理事長川岸中將は谷口主事を帶同し內地在學半島學生の指導對策その他諸問題につき小磯總督はじめ本府當局と懇談のため十一日朝、釜山通過急行『大陸』で入城したが同理事長は發車前の寸暇を割き左の如く語つた

昨今では每々半島人學徒の內地における進學率が不良なるとの惡宣傳をする向もあるが斯樣な事實は斷じてない、今春の進學率の如きは昨年よりも三百名餘り多く寧ろ向上しつゝある、昨今の現狀として上級學校への志願者は各地とも激增の傾向にあるので志願者が全部入學を許さることはない、この點內地人子弟の方が比率は悪い位だ

今秋卒業見込の學生に對する就職問題も官廳民間ともに理解を以て協力しつゝあるから半島同胞は前途に大いなる希望と光明を以て職域奉公に邁進していたゞきたい



イチジク浣腸
發熱だ！
寸刻を爭ふ
醫師手當に先づ浣腸を！
浣腸は
イチジク浣腸

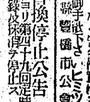
◉一度習へばメキ〳〵上達する
珠や指の動かし方から敎へる上達手引書

早く强くなる 珠算の覺え方
特價金壹圓也　送料十二錢　四六版二百十頁
珠算の下手な人は出世どころか、人に馬鹿にされて恥をかくことが多い。本書は長年苦心の結果、例へば寄算、引算、掛算、割算等を始めとして實用問題、珠算法、乾材木尺度寸法等日常百般に亘り實地に必要な珠算の熟達法を插畫を入れて懇切に說明してある。だから本書一冊あれば如何な初心者でもメキ〳〵頭に入り、樂しく覺え得る。賣切れぬ內至急御注文あれ。
東京市杉並區下高井戶　東京書院　振替東京六八〇三四番

社名改稱謹告
昭和十八年七月十日ヨリ弊社社名ヲ左記ノ通リ改稱致候間此段謹告仕候
昭和十八年七月十日
新社名　塩野義製薬株式會社
舊社名　株式會社　塩野義商店
本店　大阪市東區道修町三丁目十二番地
東京支店　東京市日本橋區本町二丁目五番地ノ七
京城支店　京城府黃金町二丁目百六十六番地

和洋定食、なべもの
季節向一品料理
凉しい夏の御座敷を設けました
南大門通り二丁目千代田ビル地下
食堂　ちよだ　電話本局三六二一番
諸宴會、座談會等に御利用を御待ち致します、五十名樣迄の御宴會も御引受け致します

株式名義書換停止公告
昭和十八年七月二十五日ヨリ第四十九回定時株主總會終了ノ日迄株式ノ名義書換ヲ停止ス
昭和十八年七月
東洋拓殖株式會社



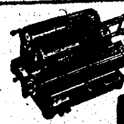
月やく
とゞこうりお困りの方や御心配の人
愛知縣 豐橋市公會堂前　中尾本家

水銀 內服藥　コロイゲン錠
土肥慶藏博士の水銀療法に基き病毒治療の二大原則による六〇六號と水銀劑とを比較檢討し永年の實驗研究により梅毒及び淋疾病毒に對しては全く水銀劑の效果に多大の信賴を置くといふ結論に到達したのであります。
殊に臓器病、神經系統內臟病等に移行せる病毒に對しては水銀治療の原則に頼ふのが常道であります。而るに從來の水銀劑は其副作用に於て恐れられてゐたのであります。此處に於て凡ゆる犠牲を拂ひこの水銀の毒性を除き有效且つ迅速に效果あらしむる新コロイド水銀劑コロイゲン錠を完成したのであります。故に本劑コロイゲン錠を推奬す。
（コロイゲン錠定價）二圓（四十錠）四圓（九十錠）七圓五十錢（一八〇錠）十四圓（三六〇錠）三十圓（九〇〇錠）
外用ネオコロイゲン（水劑）一圓二十錢、二圓アリ
全國有名藥店ニアリ　品切レ又ハ行渡ラヌ地方ハ直接弊社へ振替又ハ爲替ニテ前金御申込ミ下サイ
東京市芝區高輪北町二二　原澤製藥工業株式會社　電話高輪二六三、三九七一　振替東京八〇五二番

皮膚病にスカサル
六〇六號と水銀劑
大阪市大仁本町　今津化學研究所

かつけ
脚氣に
麻痺脚氣・腫れ脚氣
急性脚氣・乳兒脚氣
姙産婦脚氣等に……
イマヅ　リキシン

好評！絶讚！！（府有力者の招聘により）
福岡　本誓寺の名灸　特別出張
期日　七月十日より十日間（午前八時より午後五時迄）
本誓寺元　高田墨村師
南大門通三四丁目　南米倉町　町會事務所
中風・高血壓・神經痛・リウマチス・喘息・胃腸病・眼病・耳鼻病・小兒疳・其他諸病



×＋－÷あらゆる計算事務の機械化兵器
・カタログ贈呈・
タイガー計算器
タイガー計算器販賣株式會社　京城出張所（京城府太平通二ノ一二二・電（本局）2904）
（本社　東京市京橋區銀座西二ノ一）

父故金平國義（舊名 金東元）告別式の際は遠路態々御會葬被下難有御禮申上候
昭和十八年七月十日
喪主　金平秉信

ワキガ
を治すには今が一番好い時期です
自宅療法說明書進呈します
野村久子

內地人守衛募集
平壤職業紹介所

內地人事務員募集
一、勤務先
二、應募資格
三、待遇
四、住宅
五、旅費
六、銓衡日
平壤職業紹介所

らい病新治療劑
ヒドノコール（注射と內服藥）發見創製
▲自宅療法可能▲副作用ナシ▲文獻送呈
▲本病が是迄不治であつた理由
▲本病が不治で無い理由
▲當研究所の誇と其使命
發賣元　高木化學製藥所

スマイル

結膜炎・眼瞼炎
角膜炎・疲れ目
霞み目　等　効力！
純正眼藥
發賣元　株式會社玉置商店

月曜特輯

"戰ふ國"の學徒動員
盟邦獨伊と米英を打診する

カット寫眞は泰國女學生の團體行進

皇國日本の學徒百萬は蹶起した、去る六月廿五日發表された『學徒戰時動員體制確立要綱』により學徒の勤勞動員と國防訓練は無敵皇軍と表裏一體になつた、ルーデンドルフ將軍の豫言は的中し『近代戰は國家總力戰なり』は見事に現實化され、國家の總力を擧げての戰ひはいよいよ熾烈となつてゐる、この重大時節に學徒だけが、何のかんばせあつて學窓にだけ閑居してゐることが出來よう、だからこそ皇國日本にも學徒の大動員が開始されたのだ、しかも世界の諸列强は我が國よりも强度な學徒動員をすでに行つてゐるのである、そこで獨、伊、米、英とあげて、それぞれの學徒動員體制を把へてみることにした、さて戰ふ國の若人、沸る熱意に燃える學徒はどうか——

凡てを戰爭に集中
少國民も總動員體制

獨

堅固なる歐洲要塞の完成のためには一にも兵員、二にも兵員である、そしてまたこの兵員のための兵站的役割を演ずる銃後生産部門にも殆ど無限の人的資源を必要とする、このドイツ總力戰下にかは國民學校兒童から長じては大學專門學校學徒に至るまで、文字通り徹底した總動員體制が行き亘つてゐる

凡てを戰爭へ 教育機關をけがさらから超然たり得る筈はない、十歳以上の男女兒童は既にヒトラー少年少女團員であり、中等學校生徒も男子十七歳ともなれば、ヒトラー少年防空兵として應召する義務がある、女生徒はヒトラー青少年團としての集團行動により戰力增强に協力するほか、夏季休みには農繁期の農村へ一人殘らず手傳ひに行く、ヒトラー少年防空兵を終へた十八歳の青年は既に大人として本格的な兵隊である

田園學年と勤勞奉仕團

一方中等學校に入學しない男女兒童は國民學校卒業後、直ちに一ケ年農家に宿りこんで手傳ふ義務がある、これが田園學年（ランドヤール）で食糧增産に從事するかたはら肉體と知識の訓練をうける、有名なアルバイト・デインスト（勤勞奉仕團）はこの田園學年の次に少年少女の經る道程であり、これも最近では集團的に寄宿舍生活を行つて、農村なり工場なりへ積極的な奉仕を行つてゐる

兵營、工場から學校へ

近代戰爭は、特殊な技術——即ち工科とか醫科とかに一定の學生が存在することを必要とする、しかし大學專門學校の學生たるものは、ドイツに於いては前記アルバイト・デインストと兵事義務とを終了することを前提とする、つまり早くいへば、凡ての大學專門學校は、陸海軍大學かその分校か、または陸海軍省、軍需省の委託學生のみによつて構成される學校といふわけである、そして國防軍の決定によつて、特定の科の學生に對し、勉學のための休暇が與へられ、これらの學生は、休暇中兵營を出て通學勉强する

外務國際の學生に對しても同樣休暇が與へられて卒業試驗を受け得るやうになつてゐるが、勿論凡ての學生は、國家と軍の必要に應じて就學せしめられるのであり、學校の成績不良なるものとか、不適當とみとめられるものは就學を中止せしめられるのであり、既にドイツにおいては學徒の總力を國家要請に適應せしめるといふ過程より一歩先んじて、國民の總力の中より國家要請に應じて學徒を選拔するといふ徹底した教育方針に切換へられてゐるのである

激增一途の志願兵
ファシスト青少年隊は殆ど全部が學徒

伊

未曾有の國難來に際し、イタリー國民の情熱は火と燃えてゐる、ファシスト革命の中心となつたものは在郷軍人と大學生であつたが、このイタリー學徒の傳統はエチオピヤ戰爭の時にさうであつたが、學徒の志願兵の數を激增させてゐる

ミラノの某大學の如きは殆ど全部が志願して戰線に赴いたため閉鎖の止むなきに至つたと言はれる位でイタリー政府當局も頭をひねつた位である、學徒はやがて實を結ぶべき『イタリーの花』であるこれが實を結ぶ前に散華しては…これが一時イタリーの社會問題ともなつた程である、しかし祖國のために起つた學徒のほとばしる熱意に對して國家は酬いるべきでこそあれ、阻止すべき理由はない

吹き込む會津白虎隊魂

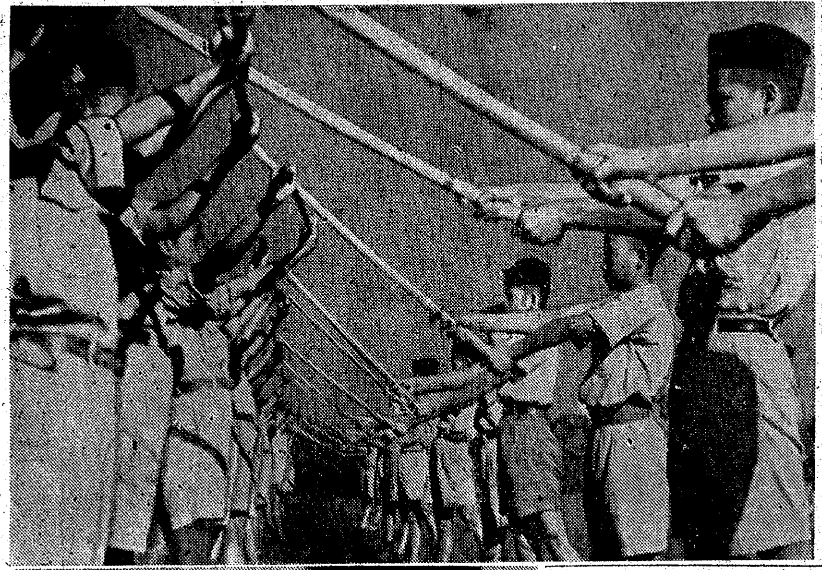
イタリーの學制は國民學校の五年制を除いては、大體日本と同樣で、大學生は廿六歳まで徴集延期の特典がある、中等學校では、三年生の時から軍事教育を受け、將來下士官となるべき素質を訓練によつて與へられる、高等專門學校は補充士官の適任者、專門技術官の適任者を目的とする軍教が施される、大學では士官、技術將校のための軍教が主として施行される

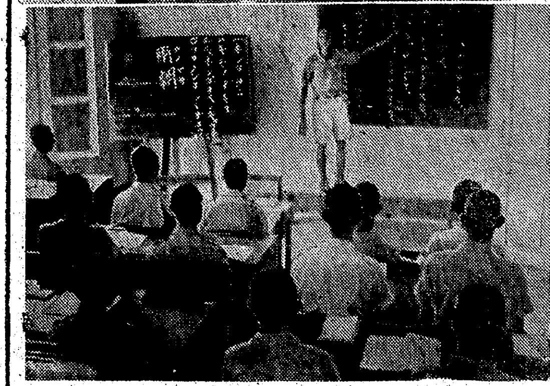
ムツソリーニ首相は、學徒に對し『教科書と小銃』なる標語を徹底化せしめてをり、會津白虎隊を生んだ日新館の文武兩道の鍊成精神を全國の學校に對して希望し、實現しつゝある、ファシスト青少年隊の殆ど全部は學生生徒なのである

最低四十日間の勤勞奉仕
金屬回收に率先協力

學徒の兵役志願熱に於て眞に世界に冠たるイタリーに於ては他國ほど學徒動員を法制化せしめる必要はない、參戰當初の金屬回收に當つて、これが回收は凡て學徒に委ねられ、大學生が車を曳いて戸毎に金屬を回收して歩いたが、戰爭の進展と共に奉仕の範圍も擴大され、戰時菜園の耕作、工場への勞務提供等が規則的に行はれ、女子學生はファシスト婦人團體と共に赤十字關係への協力、遺家族、出征軍人家族の慰問等に從事し、交通關係の職域に於ける學徒の奉仕も目立つてゐる

七月になると凡ての學徒は最低四十日の勤勞奉仕の義務を果すために、それぞれの地域へ甲斐々々しく出てゆく、かうして戰時下イタリー學徒は、戰線に、銃後に、と國家總力の中に極めて自然に溶け込んで祖國のために溌剌たる體軀と力量を捧げてゐる





殖えた學生の壯丁
軍事教練を更に强化

米

昨年十二月十七日米國の陸海兩省は共同聲明を以て、全米大學、專門學校の軍用への徴用を布告した、その時に陸軍長官スチムソンは要旨次の如き聲明を發してゐる

今回の措置によつて米國の所謂自由教育は一時的にせよ相當の打擊を受けることゝならう、戰爭を勝ち拔く爲には、すべての教育を軍事的要求に應ずる方向に進めなければならぬ、これが爲には、教育は技術方面を第一とし、その他部門の教育が犧牲となるのは止むを得ない

この布告が發せられる以前においても、開戰後米國學生の動員及び教育機關の戰時徴用は相次いで行はれてゐた、その後米國の戰時體制が次第に强化され、一方人的資源及び戰時諸施設の不足が漸く深刻化するに及んで、特に前記の徴用布告以後は、教育機關の戰爭動員は愈々本格的となり、開戰後一年有半の今日では、その悉くが戰爭のために總動員された形となつた、即ち昨年秋には徴兵年齢が從來の最低廿歳から十八歳にまで引下げられて、大學、專門學校生の殆ど大部分が徴兵適齢者となつた、次で本年に入ると學生壯丁に對する徴集延期の特典が撤廢されて、理科、工科、醫科等を除くその他の學生は續々軍隊に召集されて行つた

男女共學校次第に減る

米國の學校は大部分が男女共學であるが、男の學生が次々と召集されてゆく爲に一部の學校では女學生ばかりになつてゐるやうな所もあるといはれる、學生の動員は兵隊ばかりではない、戰爭が始まつてから大部分の學校は卒業を一年乃至半年位短縮したが、新卒業生は戰爭と共に著しく擴大された政府諸機關、軍需工業方面へ續々と吸收されてゐる、一方教授連のうちでも軍需景氣で他に轉職するものが續出して、學校當局は教壇を續けるのに四苦八苦の態と傳へられる、市民防衛局長官として米國の本土防衛に采配を揮つてゐるジェームス・ランディスなどは開戰前までハーバード大學法學部長だつた人物である

米國はその地理的事情も手傳つて海軍力では世界最强を誇つてゐたが、陸軍の整備は比較的等閑に附してゐた傾があつた、その米國が學生の軍事訓練の點では世界最大の關心をもつてゐた點は注目に値する、即ちROTCを以て知られる『豫備將校訓練團』がこれであつて、學生の軍事訓練は平時からも相當組織的に行はれ、米國軍の有力な豫備兵力を形成してゐた、この學生訓練が開戰と共に大擴張されたことはいふまでもない

去る一月陸軍人事局が發表した戰時學生訓練要項は次の如く、その内容は極めて大掛りで米國軍當局がその兵力の源泉に於いて學生に期待するところ大なるものあるを物語つてゐる

一、陸軍省は各大學當局と契約し廿二歳以下の學生に對して一ケ年十二週乃至四十八週間の訓練を施す

一、學生は夫々候補生班に分ち、陸軍將校の下に航空、醫務、機械工學、化學、電信及び副官事務の訓練を受く

一、學校當局は各專門の教師、校舍、候補生の教科書、實驗資料等を提供す

この他にも陸海軍兩省による學生の特殊訓練も行はれ、これは專ら航空、氣象觀測、自動車、電氣等の特殊技能者の養成を目的としたものであつて、全米四百の學校が指定され、陸海夫々十五萬の技術者養成を目標に、陸軍は既に三月から實施、海軍は七月から實施する豫定である

校舍、校庭が兵營に早變り

教育機關の戰時動員は、一方では學校施設の軍隊への解放、提供となつてゐる、校舍及び校庭がそのまゝ、軍隊の兵營となつたものも多く、更に陸海兩軍は多數の現役兵員を委託生として各學校に送りこんでゐる、最近の報道によるとこの陸海委託生の數は現在廿五萬の多きに及んでゐるといはれる、去る三月陸軍省は、陸軍規定の軍事訓練を受けてゐる學校二百七十一校に對して十八歳以上の對校競技への參加を禁止した、これによつて毎年米國人の血をわかせる米國運動界の華、各大學對抗蹴球試合も自然消滅の他なしと見られるが、これは運動界の大問題であるばかりでなく、學校經營の上にも重大影響を與へよう

應召する大學生群
徴兵延期の特典なし

英

英國の大學生は前歐洲大戰に於いて率先武器を執つて起つ傳統を誇りとしてゐた、しかし、それは何處までも貴族資本主義の牙城を護らんとする利己的な考へ方からであつた、今次大戰勃發と同時に、滿十九歳に達した者は召集されることになり、原則として大學生も徴兵延期の特典はなく、一九四〇年の終り頃には各大學には滿十九歳に達した者は殆ど影を止めなかつた位である

大體劍橋大學でも牛津大學でも十七歳乃至は十八歳の男女が入學してくるのであるが、開戰來中等學校のパブリック・スクールやグラマー・スクールなどの修業年限を切り下げて、十六歳から十七歳位の男女が大學に進むやうにして、辛うじて召集前に大學に籍を置き出來るやうにしてゐるのである

開戰で學徒の數は半減

しかし交戰國の中で一番本國人口の少い英國にあつて人的資源の不足は戰爭の進展と共に深刻となり、昨年十二月ナショナル・サービス法令の施行によつて徴兵適齢を二歳上げ、滿十八歳の者が徴集されることになつた、しかしこれには除外例が設けられ醫、工、理科並に將來教師となる學生は延期の特典が與へられてゐる、結局文科系統の學生は神學科の學生以外殆どなくなるわけで古典學を尊重する英帝國としてはまさに大英斷であつた、日英交換船によつて歸朝した劍橋大學の邦人留學生の話によつても、一九四二年十月ですら、三年級には文科系統の學生が殆どをらず、二年級も極めて僅かだつたといふ、また昨年十月同大學の公表によつても、學生の數は開戰當初の半數に減じてゐるとのことで、既に大學は理工科大學化してゐるわけである

有事に備へて
ジャワ青年團・逞しく發足

民衆總力結集運動、警防團組織の完成と相呼應して去る天長の佳節を期してジャワ青年團は逞しい發足をみた、明け行く明日のジャワを背負ふジャワの原住民男子青年に團體的實踐鍛錬を施し、その身心を錬成して堅實剛健、一致協同の精神を涵養し併せて實際生活に必要な職業上の知識技能を授けて郷土及び職場の更生、農工生産物增産に貢獻せしめ、更に防空防護に關する實際的訓練を施して一旦緩急ある場合は敢然郷土防衛に當らしめんとするのである

【寫眞】（上）『エイツヤツ』眞向から振り下す木劍のするどさ、これがインドネシヤ青年かと疑ふ程の激しさである（下）日本語、農業科學等ミツチリ學科をやる

ラジオ 12日

朝 ▲五・三〇（城）鍊成の時間 鳥舟運動 指導總力聯盟鍊成部長大家虎之助▲六・三〇最近の列國軍用機 東京帝國大學航空研究所員糸川秀雄

晝 ▲〇・三〇管絃樂▲一・〇〇（大）日本女性の姿 文學博士澤瀉久孝

夜 ▲六・〇〇（大）武將物語織田信長 石橋頑夫外▲六・三〇絃樂四重奏フルート加賀正治外▲八・〇〇（大）浪花節—大阪開城前の大石 吉田奈良丸、農家の時間 稻の追肥とその施し方 農林省農事試驗場技師三井進午▲九・〇〇（城）野談（朝鮮語）金一順外（城）（朝鮮語）"東京の恩"金瀧雲

椰子【3】

海野十三（作） 村上松次郎（繪）

珍客（三）

川田加太郎の說を、あんまり永話しすぎたやうに思ふ。が、要點は"認識力は感覺の一部なり"であつて、"自分は氣がつかないが、自分の感覺は氣がついてゐることがあるのだ"といつてよい。

外で酒を呑みすぎて、たいへん醉つ拂つた。氣がついたら、泥醉になつてゐた。そしていつの間にか、ちやんと自分の家に戻つてゐるではないか。一體あれから、どうして家まで歸つてきたのであらうか。家人の話によると、自分はちやんと歩いて歸つてきたのださうである。自動車や電車が走つてゐる間を、よくも轢かれもせずにすりぬけてきたことである。また、よく道をまちがへずに歸つてきたものである。かういふふしぎなこともよくある話だ。

これもまた川田加太郎にいはせると、一向ふしぎでなく、例の"認識力は感覺の一部なり"で片づくといふのだ。

つまり、すつかり酒に醉つ拂ひ、自分の心は醉つたやうになつてゐるけれども、自分の五感だけはそれほど醉つて居らず、互に力を發揮し、且つその結果を綜合し、そしてまちがひもさせず安全に家まで運び戻つてくれるのである。自分が氣がつかないときにも、自分の感覺は大いに活動してゐてくれるのだ。

加太郎の說は、いよいよもつてこのくらゐにしておいて、彼はなぜ四十一番館の前に出たとき、どきりとして立ち停つたか、そのことについて述べなければならぬ。

どきりとする理由は、ちやんとあつたのである。

その理由は、彼が出るときにはたしかに閉めてきた筈の部屋の窓が、どういふわけか開いてゐた——といふ、まことに簡單なことであつた。

しかし加太郎は、自分の部屋の窓が開いてゐるのを見つけて、どきりとしたわけではなかつた。それを見つける前にどきりとしたのであつた。

どきりとするその一瞬間前、彼はなにをしたかといふと、四十一番館の建物の前に立つて、ちらつと建物を見ただけなのである。自分の部屋の窓が開いてゐるか閉つてゐるかなどといふことを注意して見たわけではないのだ。今もいふとほり、建物全體にちらつと一瞥をあたへただけであつた。それでゐて、彼はどきりとしたのであつた。

どきりとしてからのちに、彼はなんだかそのへんな氣持がどうして起つたのかと思ひ、しばらく建物に對してゐるうち、

『おつ。おれの部屋の窓が開いてゐる……』

と、おどろきの聲をあげたのである。そのときやうやく彼ははつきり異變を見付けたのであつた。

しかしその前に、彼の感覺は、その異變を見付けてゐたのだ。だからそれは、彼の認識にまで及ばなかつた。結局さういふことなのである。虫が知らせたとか、ふしぎな豫感がしたとかいふことがよくあるが、加太郎にいはせると、それは自分がはつきり認識するまでには至つてゐないが、自分の感覺は一足先にそれを感じて、逸早く警戒心とか不安の念を生じる——さういふことなのだ。迷信のたぐひではなくて、あくまで科學的根據のあることだといふのである。

それはいゝとして、さて何故に部屋の窓が開いてゐるのか、加太郎は改めてどきりとした。

新刊紹介

▲國民學校衞生要綱（鵜田忠男著）國民學校制度の實施以來養護訓導の設置を始め學校における衞生養護の重要性が一段と强調されるにいたつたが、著者は、學校衞生の全般に亘つて親切丁寧かつ平易に說いて餘す所がない。養護訓導、學校看護婦は勿論父兄にとつても見逃の指導上示唆するところを失はないであらう（B6版 二〇〇頁、一圓二〇錢、東京・神田・神保町一ノ二三 昭和書房）

雄飛する體力！ この綜合榮養劑から！ 一粒ごとに高度AD及びカルシウム造血劑を正確に含有します ミツワ 肝油ドロップス 東京 ミツワ石鹼本舗

京日案內

案內料金（前金）	
種別	一件一回税込
一號型（三行）	金參円參拾錢
二號型（五行）	金五円五拾錢
三號型（十行）	金拾壹円
求職 一號型	金壹円六拾五錢
姓名在社料 毎回	壹円拾錢增シ

姓名在社の御照會は午前九時より午後五時まで廣告部へ御問合せの事

一號型（三行）
印刷所 … 貸家 … 女子 … 電話 … 書記 … 賣る … 貸間 … 男女 … 月給 … 賣家 … 電話 … 工場 … 運轉手 … 讓乘 … 採用 …

二號型（五行）
求貸工場 … 貸家 … 女子 … 帳場 … 高給女子事務員 … 產婆看護婦採用 … 配給係急募 …

三號型（十行）
守衛募集 松下乾電池株式會社
小型運轉手募集 松下電器產業株式會社 京城出張所
求女子事務員 朝鮮板硝子株式會社
求人 丹羽道場
女子事務員採用 大日本紡績

社員採用 朝鮮內燃機株式會社
投資家又は同業者 仲神守也
從業員再教育所
女子事務員採用
珍彥鑛業社
賣家を求む 鮫島物產商會
花柳病專門 白川醫院 淋疾予防・治療 血液檢査 包莖手術
運搬
鐵 銀 古金 地銀 買入 京城府南大門通二丁目 三島鑛業所 電話本局3025番
タイプ印書引受 タイプ印書 白楊
京城通義町二五 小兒科 內科 性病科 入院室完備 三星醫院 松岡良武
會計檢査、會社設立、會社解散並ニ淸算事務及決算事務新稅務 計理士 香川弘
性病 泌尿科外 醫學博士 高峰湜
頭をよくせよ 昭和學會
科齒 醫學博士 新井萌鎮
婦人科產 安田 入院應需 醫學博士 安田寬 京城旭町二（三越東側ビル） 電話本局② 四六五五番

岡讓二 黑川彌太郎 丸山定夫 山根壽子 里見藍子 (原作)舟橋聖一 (演出)渡邊邦男

神經科 城北病院 醫學博士 服部六郎 醫學博士 明柱完

代用洗劑『コーア洗濯ノ素』 卸賣十九錢小賣各道指示價格 有限會社吉和商事

武田產婦人科病院 醫學博士 武田正一

洋樂はビクター！ ビクターレコードは 山口樂器店 電話本局(2)二〇〇七

慰問用玩具 竝一般高級玩具 在庫豐富乞御照會 新東公司 玩具卸部 京城府太平通二丁目 電話②八四二四番

中野高等無線電信學校 校長 沖貞男 東京市中野區江古田 電話中野七〇五三・五九七三

北島醫院 京城本町四丁目一五五 電話本局②三二七四番